

12.5インチLCD一体型3M対応



WIFI 防犯カメラセット

取扱説明書

セット型番: SEC-W-MLxCH-zz

x=カメラ台数 zz=HDD容量

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も、本取扱説明書は大切に保管してください。

本製品の特徴

- 録画機は12.5インチLCD一体型。電源アダプタ接続で即可動。(スタンド/壁掛けで設置可能)
- カメラは3M/5M解像度を使用可能。カメラ数は最大8CHまで接続可能。
- リピータ機能により、離れた場所に設置したカメラへもワイヤレス信号を伝達可能。
- スマホで遠隔監視可能。
- カメラでスマホと双方向通話が可能。(オプション機能)

目次

1. 安全上のご注意	2	7. 使用方法 (基本)	13
2. 同梱品の確認	3	7-1. 初期設定ウィザードについて	13
3. 各部の名称と機能	4	7-2. カメラの画像を見る	15
	5	7-3. 録画された画像を見る	16
4. 設置工事をする前に	5	● 録画ファイルのバックアップ	16
4-1. 動作確認	6	7-4. 録画スケジュールの設定	17
4-2. 設置場所の確認	6	7-5. スマホアプリの使い方	18
● 設置シーンの例	7	● 録画機をインターネットに接続する	18
● カメラ設置位置の参考	8	● スマホアプリのインストール	18
● 電波が届かない場合は	9	● スマホアプリの使い方	20
5. カメラの設置	9	8. その他の設定	21
5-1. 壁面・天井への設置	10	8-1. 管理者パスワード/ユーザーの追加	21
5-2. ポール等への設置 (オプション)	11	8-2. システムログの確認	21
5-3. その他の場所への設置 (オプション)	11	8-3. 定期的な再起動	22
5-3. 電源の接続 (屋外に設置する場合・防水処理)	12	8-4. 各種設定の保存・復元	22
6. 録画機の設置	12	8-5. カメラの追加	22
6-1. 壁掛け設置	12	8-6. Wi-Fi リピータ設定	23
6-2. スタンドを立てて設置	12	8-7. HDDの取付・フォーマット	23
6-3. 外部モニターを接続する場合	12	8-8. シャットダウン	24
6-4. 電源とマウスの接続	12	8-9. システム設定項目一覧	24
		9. トラブルシューティング	25
		10. 製品仕様	26
		製品保証書	26
		アクセサリのご案内	27

1 安全上のご注意

この章では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示の意味



してはいけない禁止の指示です。



実行しなければならない強制的指示です。

警告

【電源に関するご注意】



本製品は規定の電源で使用する。

カメラ・モニターは、それぞれ本製品に付属する専用のACアダプタを使用し、家庭用AC100V電源に接続してください。規定外の電源を使用すると感電・故障の原因となります。



雷鳴が聞こえるなど、落雷の可能性のある時はカメラやモニターから離れる。

感電の原因となります。



カメラ設置時、適切な防水処理を行う。

カメラ本体は防水仕様ですが、コネクタ部から水が入ると故障や感電の原因となります。



モニターを濡らさない。水場や水場の近くで使用しない。濡れた手で触れない。

感電の原因となります。



本製品や各コードを分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。

火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店にお問い合わせください。

【カメラ設置に関するご注意】



カメラは適切な方法で取り付ける。

取付け場所の素材や強度を確認し、適切な取付具（ビスやアンカー、プラグ）を用いて確実に取付けてください。カメラが落下すると、周囲の人が死亡または重傷を負う危険があります。また、故障の原因となります。



自宅や私有地、専有部以外へ設置する場合には事前に必要な許可を得る。

マンション共用部などへ設置する場合は、事前に必要な許可を得てください。



極端に高温になる場所／低温になる場所で使用しない。

故障の原因となります。また、設置器具などの変形で、カメラが落下する危険があります。



引火性のあるものの近くに設置しない。

火災の原因となります。揮発性のガスが発生する場所、引火性の物質のある場所などへは設置しないでください。

【その他使用上のご注意】



録画機は落下の危険のない場所へ設置する。

水平で安定した場所、落下の危険のない場所へ設置してください。壁掛けする場合は、取付け場所の素材や強度を確認し、適切な取付具（ビスやアンカー、プラグ）を用いて確実に取付けてください。落下すると、周囲の人が死亡または重傷を負う危険があります。また、故障の原因となります。



カメラや録画機、各コードに異常が見つかった場合は使用を中止する。

感電や爆発・火災等の原因となります。カメラやモニターが変形していたり、コードの被膜に破損がある場合、また、異常な発熱や発煙などがある場合にはただちに使用を中止してください。



本製品や付属品を小さな子どもに触れさせない。

小さな部品や鋭利な部分のある部品があり、思わぬケガや事故の原因となります。



カメラや録画機、アダプターを火中に投げ入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。

注意



日本国内でのみ使用する。

本製品は日本国内用に設計されています。外国で使用した場合、法律・条例に違反する可能性があります。また、日本国外で使用した場合、保証の対象外となります。



カメラを直射日光や強い光源に向けない。

カメラの故障の原因となります。日中の日差しの動きなどを考慮し、カメラを設置してください。



カメラのレンズやセンサー部に手で触れない。

故障の原因となります。レンズの汚れは柔らかい布でやさしく拭きとってください。



プライバシーを侵害する可能性のある場所へ向け設置しない。

本製品は自宅や私有地、専有部などの防犯目的に設置するものです。他者の権利を侵害する用途での使用はしないでください。



撮影された画像を理由なく第三者に公開しない。

プライバシー侵害の恐れがあります。本製品は防犯目的のみに使用し、他の用途で使用しないでください。



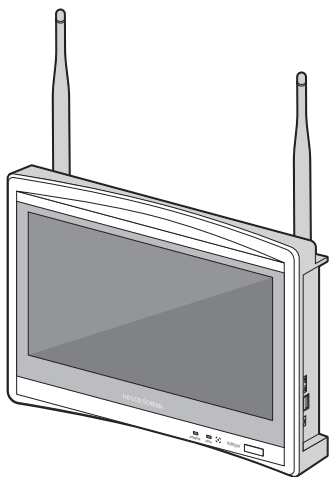
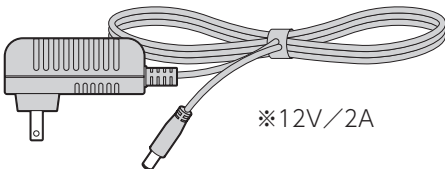
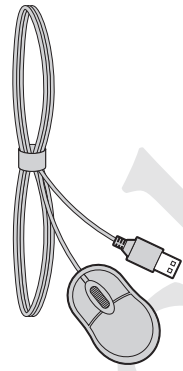
強い電磁波や磁力の発生場所に設置しない。

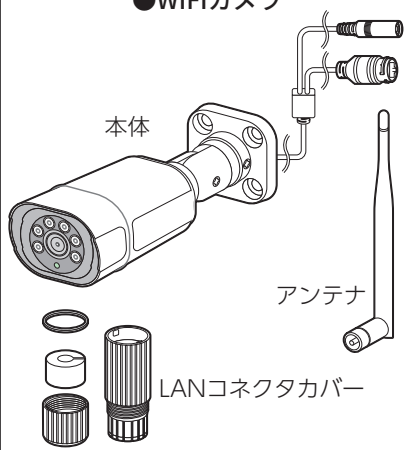
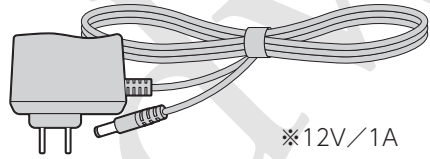
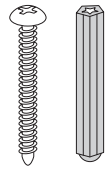
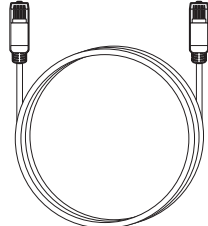
電波障害や故障の原因となります。

2 同梱物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。

録画機関連	●LCD一体型録画機 	●録画機用ACアダプター  ※12V/2A	●USBマウス 	●ハードディスク用ビス  ※HDD内蔵の構成には取付済
	型番 SEC-WRECL5-REC 数量 1台	型番 AC-DC12-2A 数量 1個	数量 1個	数量 4本※

カメラ関連	●WIFIカメラ  本体 アンテナ LANコネクタカバー	●カメラ用ACアダプター  ※12V/1A	●カメラ取付用アンカープラグセット  ※ビス4個+アンカープラグ4個	●LANケーブル (長さ:約1m) 
	型番 SEC-WCAM5-XX 数量 セット構成による(カメラ台数分)	型番 AC-DC12-1A-A 数量 セット構成による(カメラ台数分)	数量 1本	数量 1本

※カメラ用、録画機用でACアダプタが異なります。ご注意ください。

※製品外観、コネクタ配置等は、予告なく変更される場合があります。

【免責事項】

以下の場合、弊社では責任を負うことができません。ご了承ください。

- カメラや録画機の故障等により、動画が記録できなかった場合や記録が消失してしまった場合
- 記録された映像に関するトラブル(被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権についてのトラブルを含みます)
- カメラや録画機を設置したことによる、建造物の外壁等の損傷
- 設置工事に関するトラブル

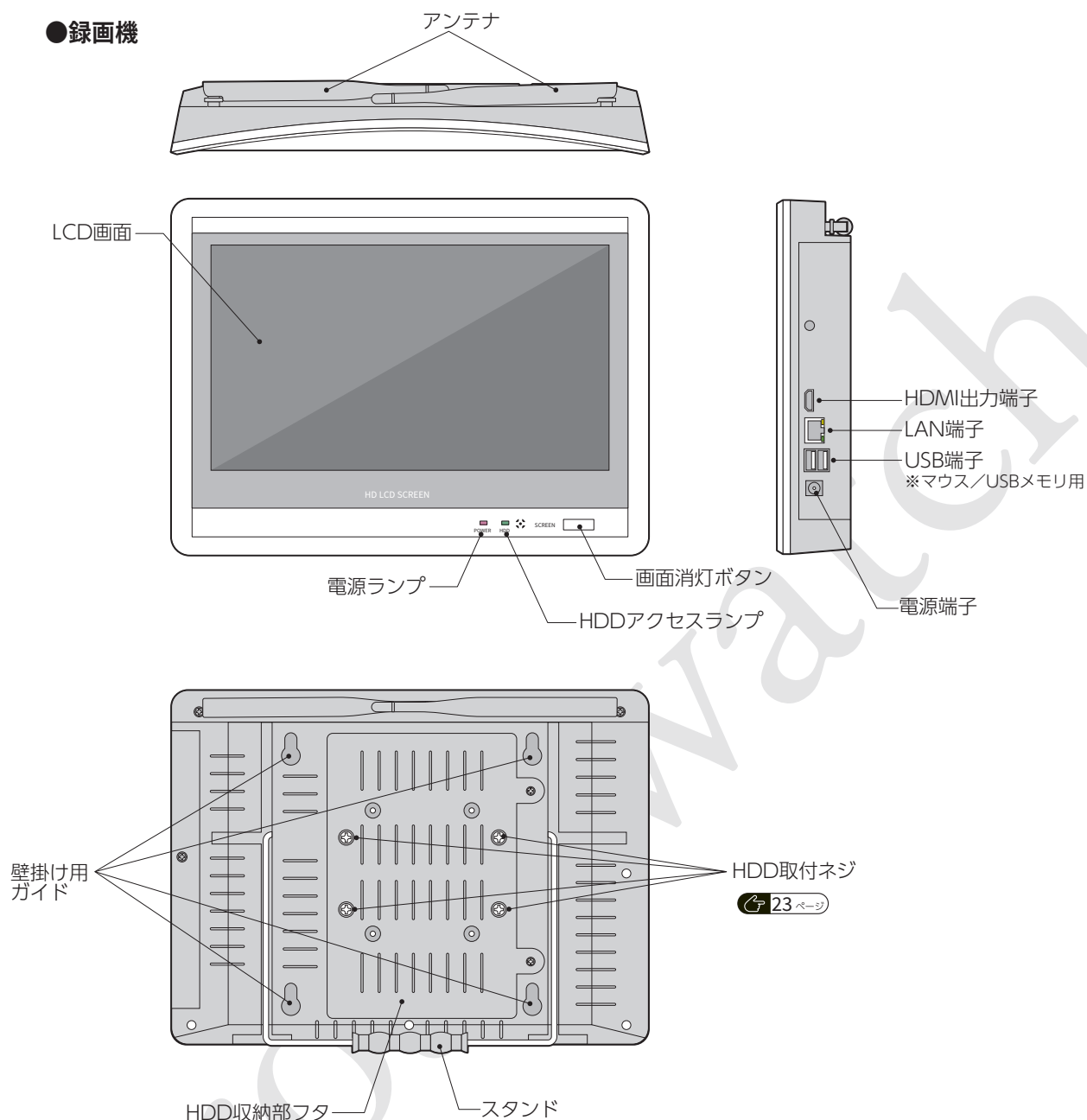
【無線LANについて】

本製品の無線機能の使用周波数では、産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

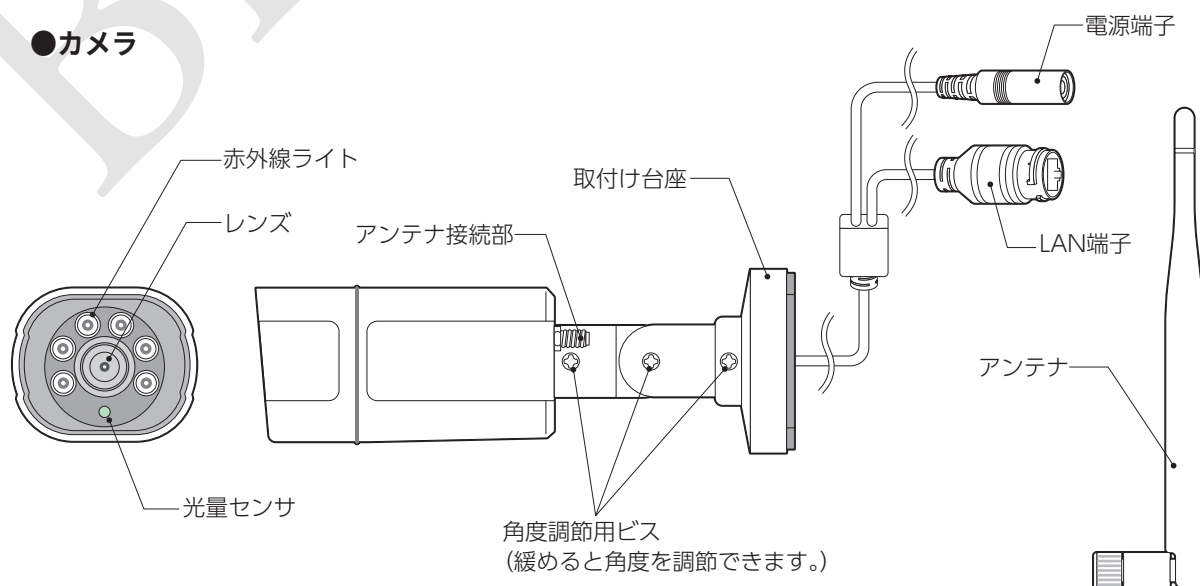
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本商品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、サポートまでご連絡ください。

3 各部の名称と機能

●録画機



●カメラ



4 設置工事をする前に

4-1.動作確認

設置工事をする前に、必ずカメラと録画機の動作確認を行ってください。

※設置工事をした後に初期不良・故障が発見された場合でも、取外し費用、再設置の費用については弊社では保証できません。

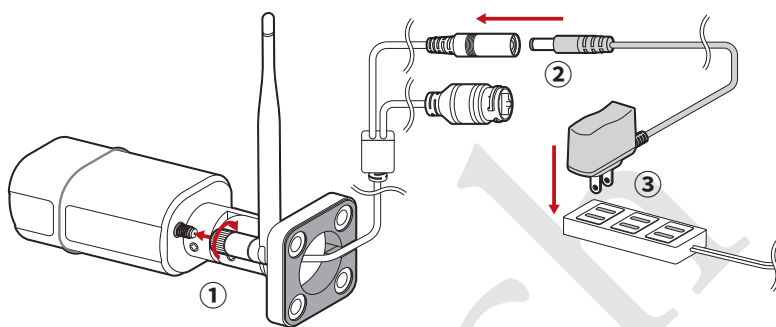
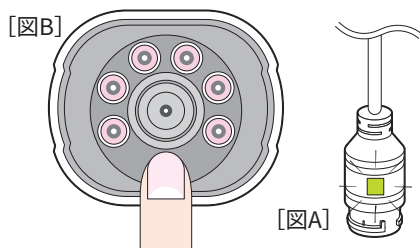
●動作確認の手順

カメラの準備

- ①カメラにアンテナを接続します。
- ②ACアダプタをカメラの電源端子に接続します。
- ③ACアダプタをコンセントに接続します。

カメラは電源に接続されると、LAN端子側面のランプが緑色に点灯します。[図A]

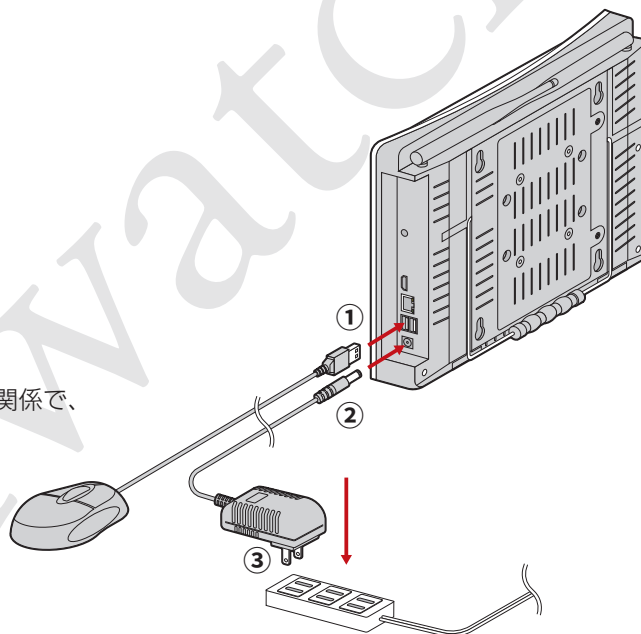
また、レンズ下の光量センサを指で隠すと、赤外線ライトが薄く赤色に発光します。[図B]



録画機の準備

- ①USBマウスをUSB端子に接続します。
※後にバックアップのためUSBメモリを使用する場合、スペースの関係で、マウスは画面側のUSB端子に接続してください。
- ②録画機の電源端子にACアダプタを接続します。
- ③ACアダプタをコンセントに接続します。

※カメラ用、録画機用でACアダプタが異なります。ご注意ください。

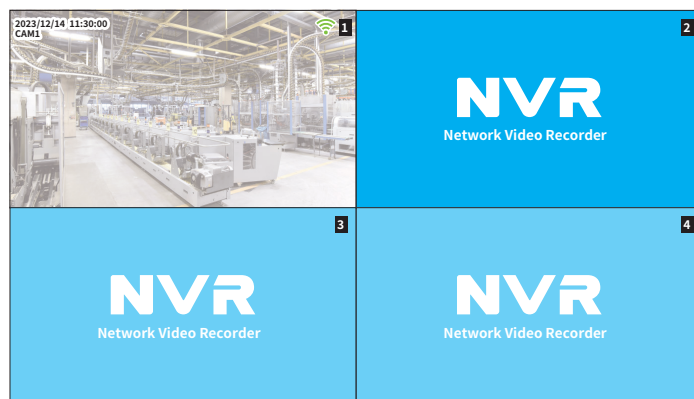


動作確認

ACアダプタがコンセントに接続されると、録画機の電源がONになります。しばらくするとカメラが認識され、初期画面では1～4チャンネルのカメラ画像が4分割で表示されます。カメラ画面の操作、各種設定(初期設定ウィザード)については第7章 (P.13 ページ) を参照し、

- カメラ画像の確認
- インターネット接続(必要な場合)
- HDDのフォーマット
- 録画の確認

までを行ってください。



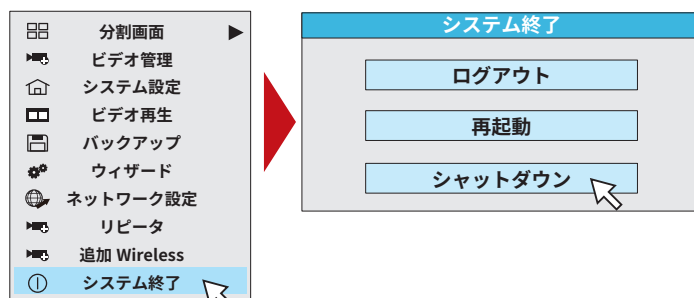
●シャットダウン

動作確認が終わったら、画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム終了」にカーソルを合わせ、クリックします。(パスワード入力画面になったら何も入力せず、「OK」をクリックしてください。) ※パスワード (P.21 ページ)

「システム終了」ボックスが表示されますので、「シャットダウン」にカーソルを合わせ、クリックします。

画面に「電源をオフにしてください」と表示されてから、録画機のACアダプタを外します。

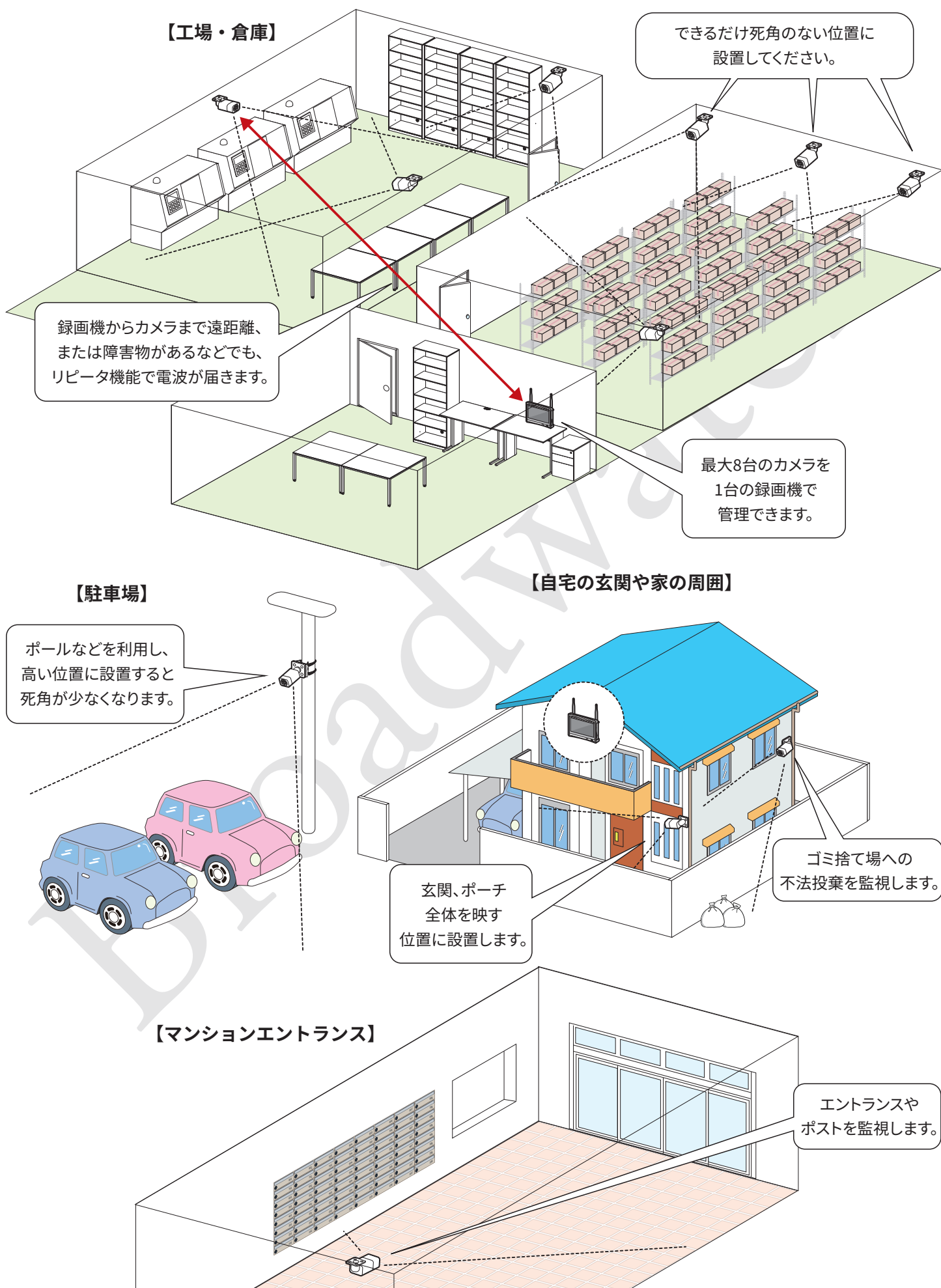
カメラも同様に、ACアダプタをコンセントとカメラから外し、アンテナも一旦外してください。



！ 録画機の電源をOFFにする前に、必ずシャットダウン操作を行ってください。

4-2.設置場所の確認

●設置シーンの例



【導入事例】



左上:カーポートに設置
左:ポールへ設置
上:玄関ポーチ 壁面に設置
右:庭に設置

●カメラ設置位置の参考

防犯カメラ設置の3つのポイント

死角を作らない

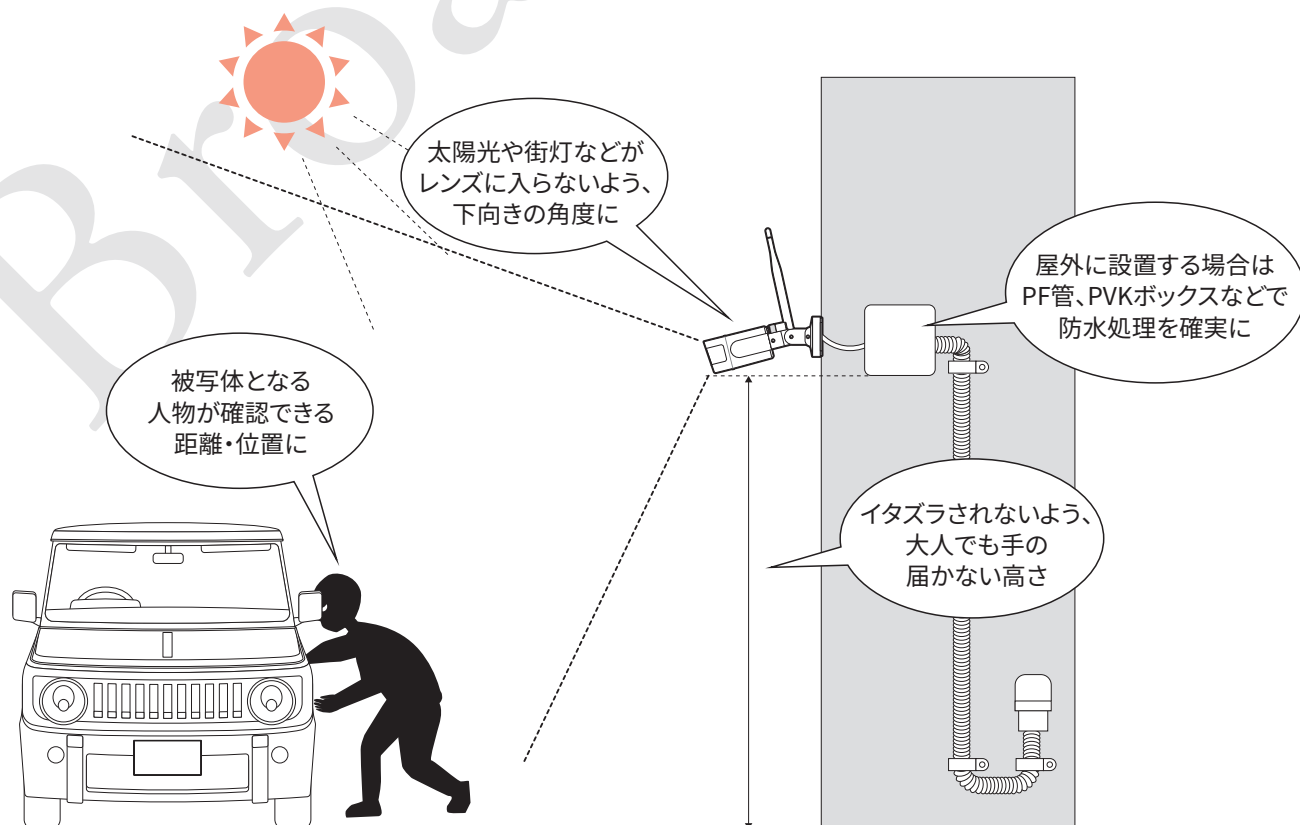
死角があると、せっかくのカメラの効果が半減します。不審者の侵入経路を考え、カメラを設置してください。

防犯カメラ設置をアピールする

目立つ位置に設置したり、シールを貼ってカメラがあることを周知すると、犯罪の抑止につながります。

プライバシーに配慮する

自宅や所有地以外は映さないよう注意してください。自宅や所有地であっても、他者への配慮は必要です。



●電波が届かない場合は

録画機とカメラの距離が離れていたり、間に障害物があるなど、周囲の状況によっては短い距離でも通信が不安定になることがあります。

その場合はWi-Fiリピータ機能の使用や、有線LAN接続をご検討ください。

【Wi-Fiリピータ機能】

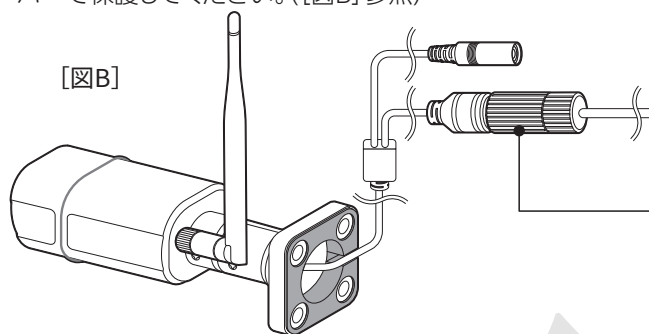
複数台のカメラを使用している場合、1台のカメラを中継機として、遠隔地にあるカメラとの通信を可能にすることができます。（[図A参照]）

Wi-Fiリピータ機能は録画機側で設定します。  23 ページ

【有線LAN接続】

録画機とカメラをLANケーブルで接続することもできます。LANケーブルをカメラに接続する場合は、付属のコネクタカバーで保護してください。（[図B参照]）

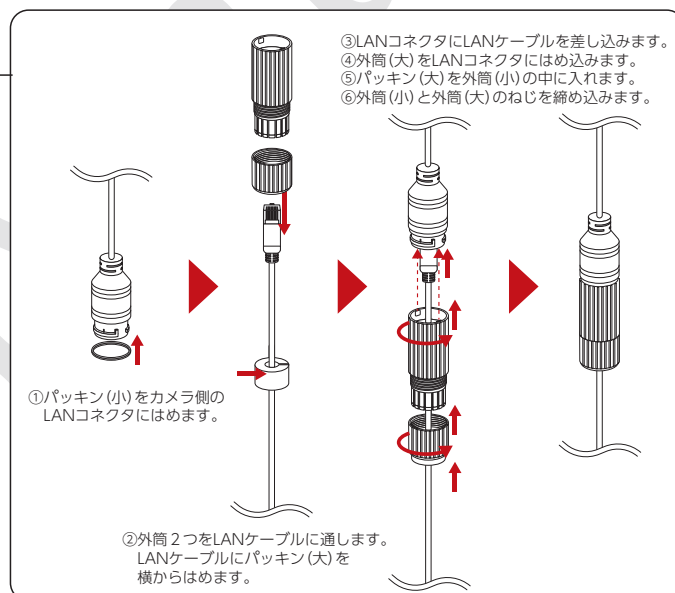
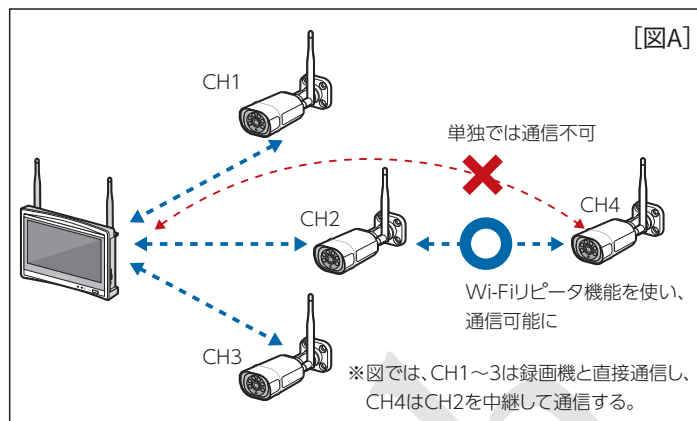
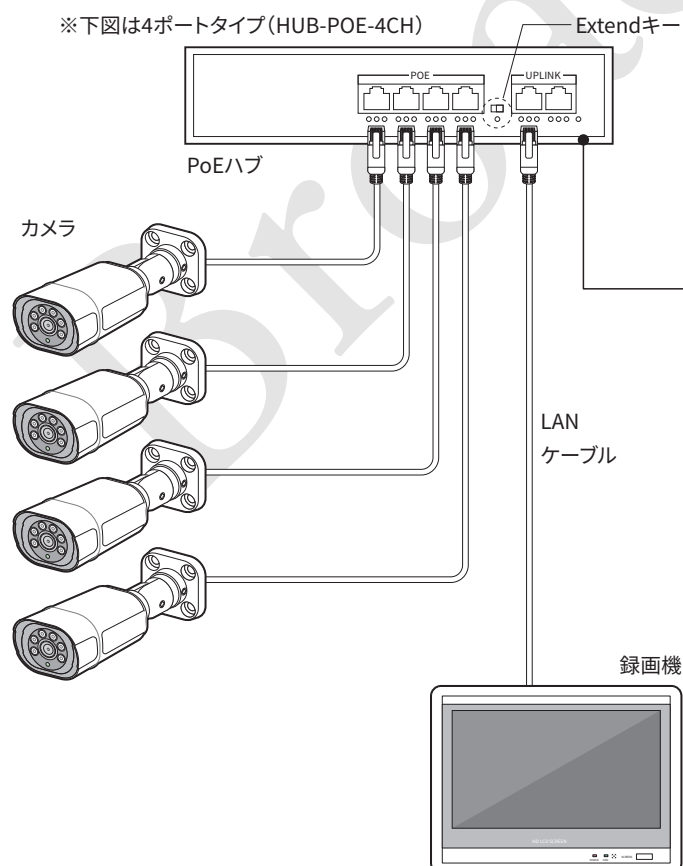
【図B】



●オプションのPoEハブ（HUB-POE-xCH）を使用すれば、カメラ台数分の有線LAN接続が可能です。 28 ページ

型番	アップリンク	POEポート	供給電力
HUB-POE-4CH	2	4	72W
HUB-POE-8CH	2	8	120W

※下図は4ポートタイプ（HUB-POE-4CH）



電源を接続し、左図のようにカメラ、録画機とPoEハブをLANケーブル（カテゴリ5以上）で接続します。

カメラとの距離により、Extendキーを設定してください。

Extendキー ON: 250mまで（LAN速度 10Mbps）

OFF: 100mまで（LAN速度100Mbps）

※LANケーブルでカメラへ電源供給するため、電源の配線が不要です。

※有線LAN接続のカメラと、無線接続のカメラは併用できません。すべてのチャンネルを同じ接続方法にする必要があります。

【拡張Wi-Fiアンテナ】

オプションの拡張Wi-Fiアンテナは延長ケーブルが付属し、アンテナ部を障害物を回避した位置に設置することができます。付属のアンテナに変えて使用してください。

 28 ページ



5 カメラの設置

5-1. 壁面・天井への設置

平らな壁面や天井面へ設置するには、標準で付属する取付け台座を、ビスやプラグ・アンカーを使用して取付けます。壁面の素材により、使用するビスやプラグ・アンカーが異なります。

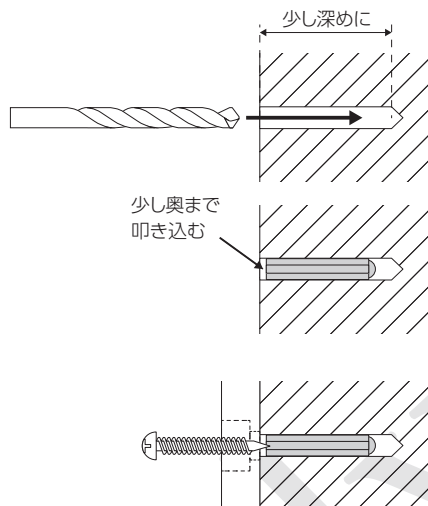
コンクリート	→	コンクリートプラグ
石膏ボード	→	石膏ボードアンカー
木材(ボード下地)	→	木ネジ
金属板	→	磁石が付く場合はネジ式マグネットフック(オプション)／ビス・ナット(別途ご用意ください)

※プラグやアンカーは下穴をあけるため、ドリルなどの工具が必要です。

アンカープラグの使い方

[図A]

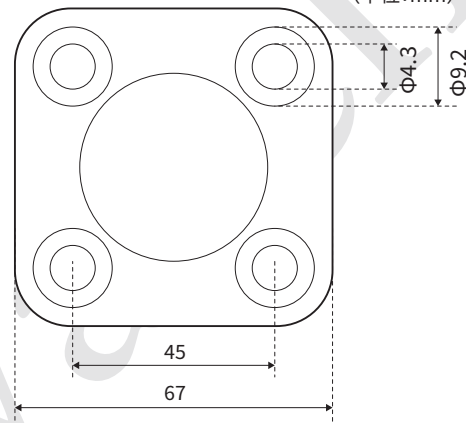
- ①ネジをうつ位置を決め、印をつけます。
- ②ドリルで下穴をあけます。プラグの長さより少し深めにあけてください。
- ③プラグを下穴に入れます。表面より少し奥まで叩き込んでください。
- ④プラグにビスを入れて、固定します。



[図B]

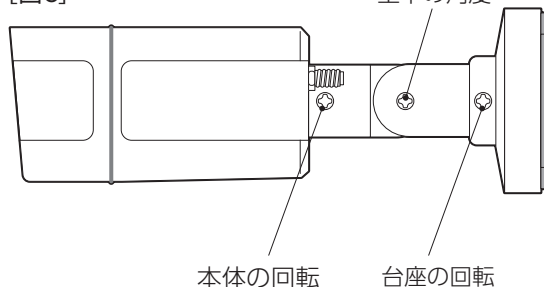
標準取付け台座寸法

(単位:mm)



[図C]

上下の角度

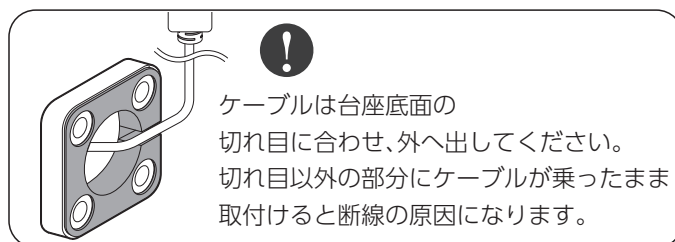


①カメラ角度の調節

ビス止めする前に、カメラの角度を調節します。微調整は取付け後にできますので、おおまかな角度を決めてください。3箇所の角度調節ビスをゆるめ、角度を調節し、再度ビスを締めて固定します。[図C]

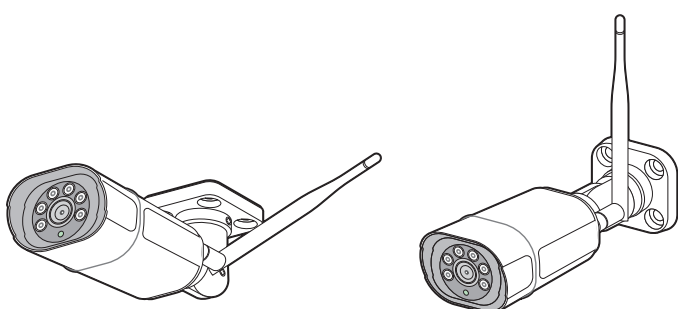
②ビス止め

[図B]を参考に、取付け面に印をつけます。アンカープラグで必要な場合は[図A]を参考に下穴をあけてください。台座の4箇所をビス止めします。[図D]

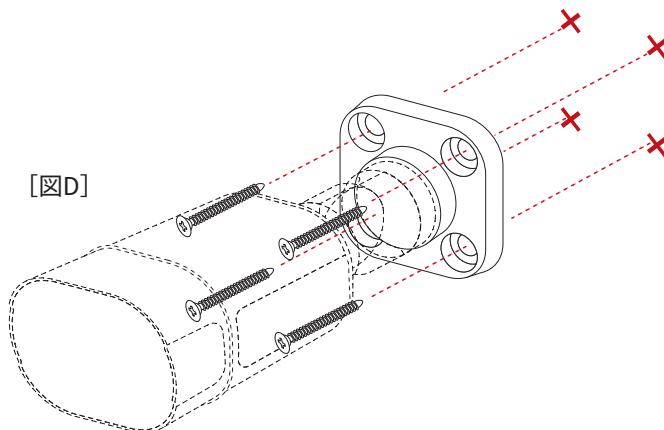


③アンテナ取付け・角度の微調整

アンテナを取付けるとカメラ本体の角度調節ビスが隠れてしまうので、アンテナ取付け前に角度の微調整を行ってください。



[図D]



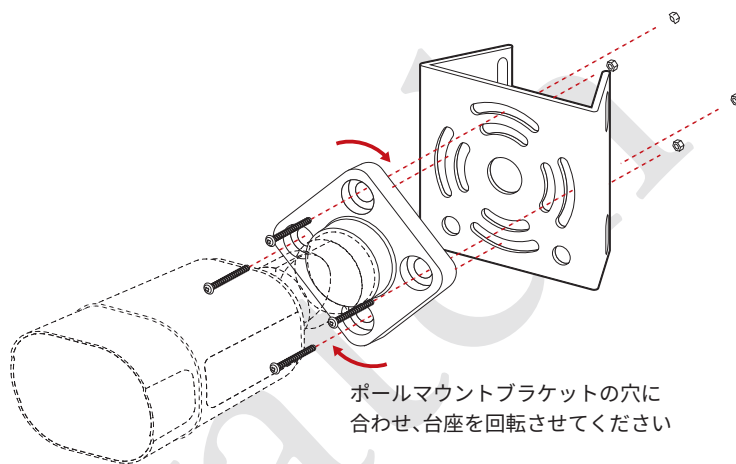
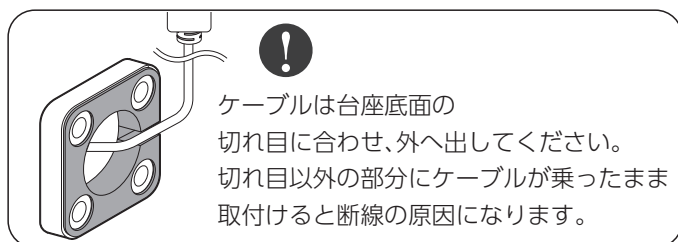
5-2.ポール等への設置(オプション)

オプションのポールマウントブラケットを使用すると、雨樋や支柱などポール状のものへカメラを取付けることができます。穴あけなどの工事を行うことがないため、賃貸物件やDIYが得意な方へおすすめの方法です。  27 ページ



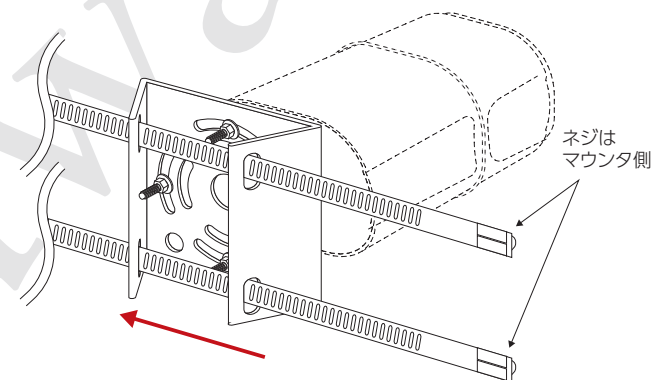
①カメラ角度の調節・台座の取付け

前ページ手順①[図C]を参考に、カメラの角度を調節します。その後、ポールマウントブラケットに台座をビス止めします。360°スタンドを使用する場合は、台座の代わりに360°スタンドをポールマウントブラケットを取付けます。



②カメラ角度の調節・台座の取付け

ブラケットの横穴に、バンドを2本通します。このとき、バンドのネジはマウンタ側に向くようにしてください。



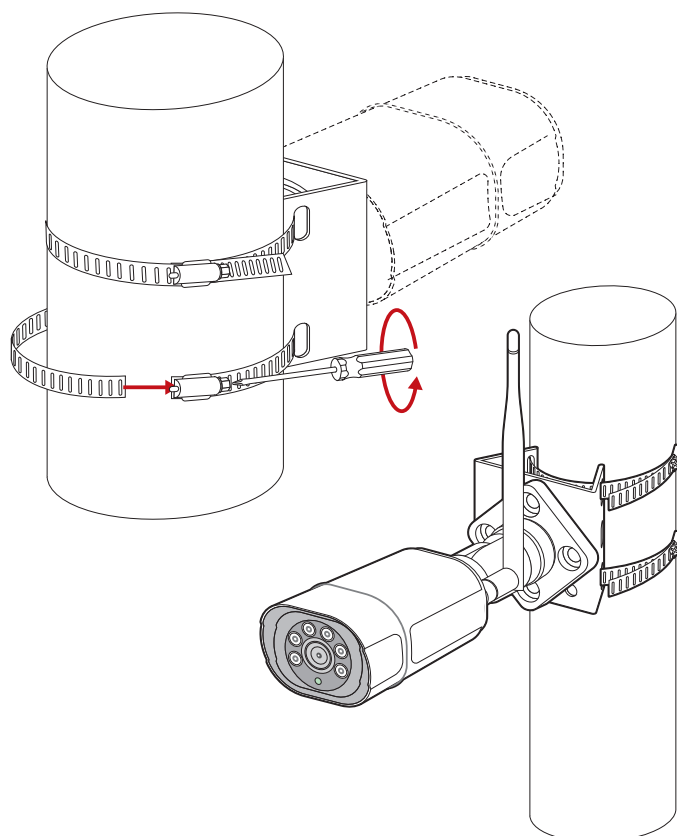
③バンドを締める

バンドをポールに巻き付け、バンドの先端をネジ部に通します。このとき、ドライバーでネジを時計回りに回しながら押し込むとスムーズに入ります。

バンドが固定されるまでネジを締めていきます。

※電動ドライバーを使用する場合はトルク設定に注意してください。

360°スタンドを使用する場合は、最後にカメラ本体を360°スタンドに取付けます。



5-3.その他の場所への設置(オプション)

オプション品を使用し、いろいろな場所へカメラを設置することができます。🔗 27 ページ



5-4.電源の接続

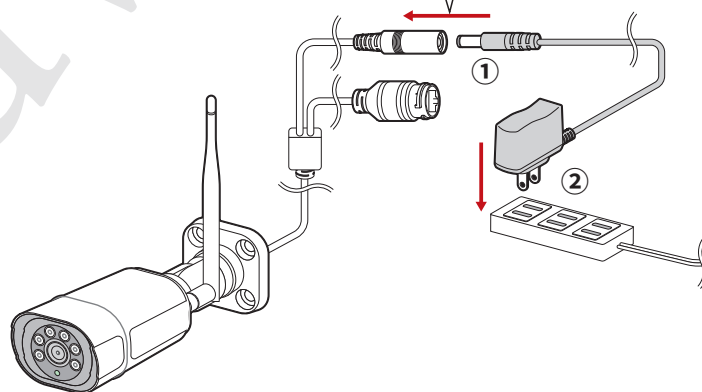
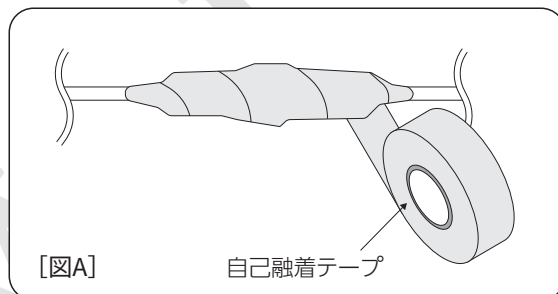
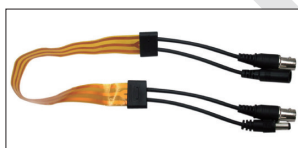
カメラの取付けが終わったら、電源を接続します。

①カメラの電源端子に、ACアダプタを接続します。

屋外に設置する場合は自己融着テープを巻き、防水処理を行ってください[図A]。

また設置場所に応じてPF管、PVKボックスなどを使用して防水や耐候の処理を行ってください。[図B]

※屋内から屋外へ電源を引き出す場合は、隙間ケーブル(オプション)を使用してください。



②ACアダプタをコンセントに接続します。

家庭用AC100Vの電源に接続してください。

カメラの動作確認 → 🔗 5 ページ

[図B]

ACアダプタ、コネクタはボックスの中に収納します。

PF管やボックスの接続部はパテで防水処理を行ってください。

PF管の内部でコネクタやケーブルを接続(中継)しないでください。
中継の必要がある場合はボックスを設置、その中で接続します。

VVFケーブルを使用して電源を取得する場合は電気工事士の資格が必要です。
資格がない場合は、コンセントプラグ付きの延長コードを使用してください。

6 録画機の設置

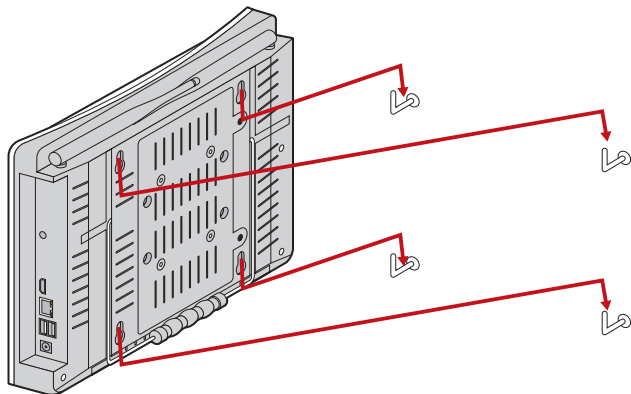
※壁掛けで設置する場合、壁にフックなどをつける前に、カメラからの電波受信が良好であることを確認してください。

6-1.壁掛け設置

録画機背面の壁掛け用ガイドにフックなどをかけ、設置します。

※ボードアンカーを使用する場合は、ボードアンカーの耐荷重、ボード自体の耐荷重を確認してください。

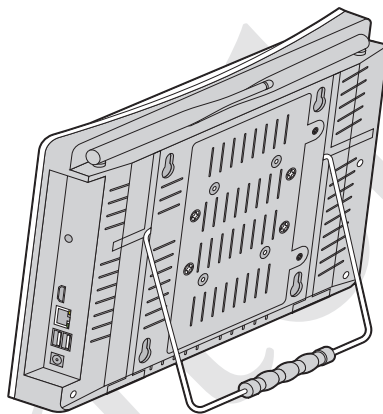
※録画機の操作はマウスが必要ですので、操作性を考慮して設置位置を検討してください。



6-2.スタンドを立てて設置

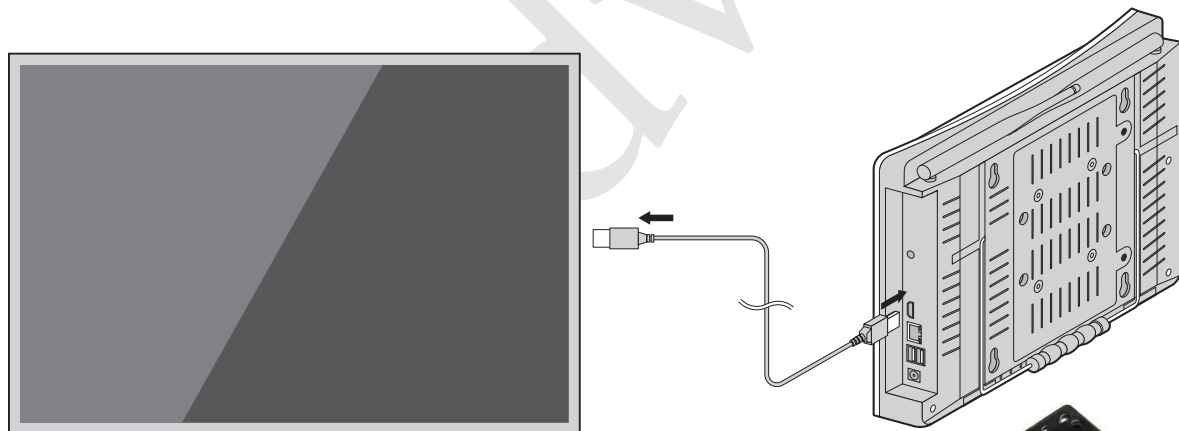
録画機背面のスタンドを立てることで、簡単に設置することができます。

平らで安定した場所に設置してください。



6-3.外部モニターを接続する場合

外部モニターとHDMIケーブル(別売り)で接続することができます。(外部モニターはHDMI端子のあるものをご用意ください。)



※録画機・外部モニター両方に同じ内容が表示されます。録画機側の表示を消すには、録画機画面右下の「SCREEN」ボタンを押してください。(もう一度押すと再表示されます。)

※VESAマウント対応の外部モニターの場合、オプションの「VESA壁掛けモニタースタンド」を使用して壁掛け設置することができます。

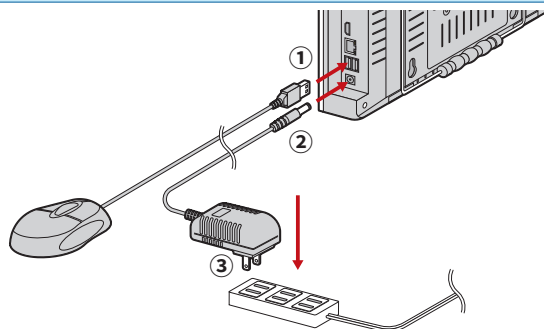


VESA壁掛け
モニタースタンド

6-4.電源とマウスの接続

☞ 5 ページ を参考に、電源とマウスを接続します。

※電源を接続すると録画機が起動します。



7 使用方法(基本)

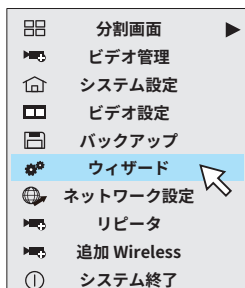
7-1.初期設定ウィザード(セットアップウィザード) ※操作画面はファームウェア更新により変更されている場合があります。

はじめてご使用になる場合は「初期設定ウィザード」が表示されます。ここでは、言語や時刻、インターネットへの接続、HDDのフォーマット、スマホアプリのインストールまで行うことができます。

はじめて起動する場合以外でも、メニューからウィザードを起動して再度設定を行うことができます。

※HDDなしタイプをご購入のお客で録画を行いたい方は、はじめにHDDを取り付けてください。(P.23 ページ)

- ①購入後、はじめて録画機を起動すると自動的にウィザードが表示されます。2回目以後の起動でウィザードを実行するには、画面上で右クリックし、表示されるメニューから「ウィザード」にカーソルを合わせ、クリックします。

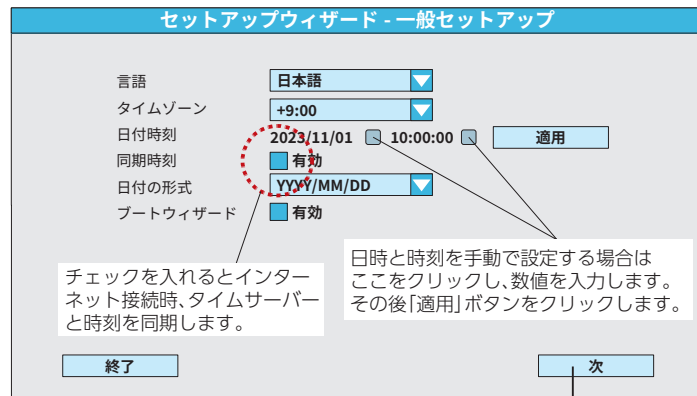


- ②言語、日付時刻を設定します。

インターネットに接続する場合は、「同期時刻」をチェックしておくでタイムサーバーと同期されます。

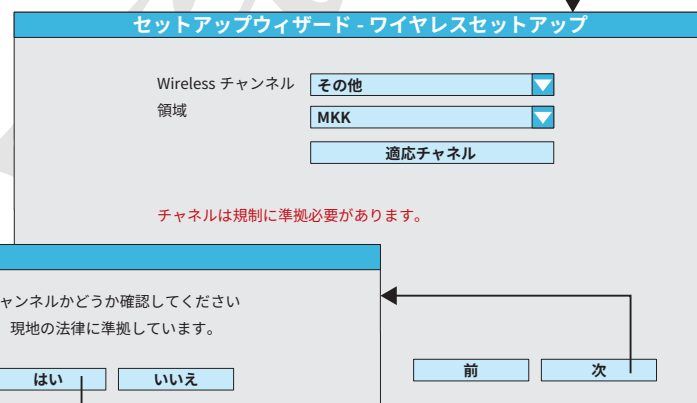
同期しない場合は、日時／時刻横にある「□」をクリックし、現在時刻を設定してください。

設定が終了したら「次」をクリックします。



- ③ワイヤレスセットアップ画面が表示されます。(インターネット設定とは異なります。)ここでは録画機とカメラとの通信方法についての設定を行います。通常は初期値のまま変更せず、「次」をクリックしてください。

次に表示される画面で「はい」をクリックします。



- ④インターネット接続の設定を行います。(スキップしてもシステムの使用は可能です)

録画機をインターネットに接続すると、スマホアプリを利用してカメラの画像を出先でも確認したり、静止画・動画の撮影を行うことができます。

右の画面になりしばらくすると周辺のWi-Fiルーターの名前が右側に表示されますので、お使いのルーターをクリックして選択し、ルーターの「パスワード」を入力します。

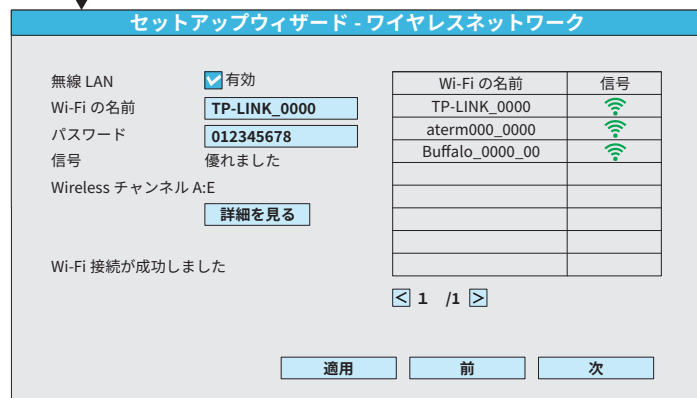
パスワードを入力して「適用」をクリックすると接続テストが行われ、正常に接続すると「Wi-Fi接続が成功しました」と表示されます。

※ルーター名、パスワードが合っているのに接続が成功しない場合、次の画面へ進んでIPアドレスの設定をすると接続できる場合があります。

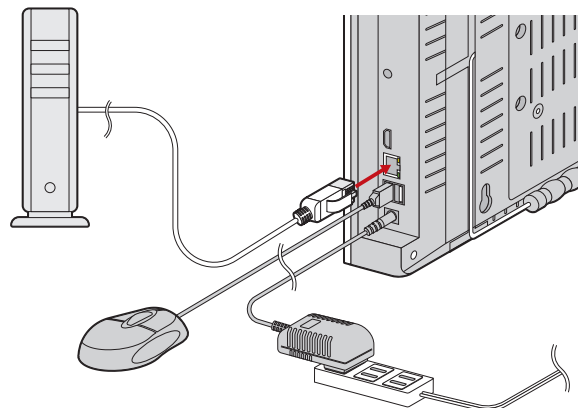
【ルーターと有線で接続する場合】

※ルーターと録画機を有線LANで接続する場合は「無線LAN」の「有効」チェックボックスのチェックを外してください。

※右図のように接続してください。



【ルーターと有線で接続する場合】



⑤クイックネットワーキング画面が表示されます。

録画機のIPアドレスを設定できます。「自動設定」で正常に接続できない場合は「手動構成」でIPアドレスを設定してください。(Wi-Fiルーターやその他の機器のIPアドレスを調べる方法は、各機器の取扱説明書等を参照してください)

※中央のQRコードは、録画機のIDです。スマホアプリで読み取ると追加できます。(次の画面でも表示されます)

※画面上で右クリックし、表示されるメニューから「ネットワーク設定」をクリックしても同じ設定画面が表示されます。ご使用中、インターネット接続に問題が発生したときはこちらからご確認ください。

⑥HDDのフォーマットを行います。HDD付属セットの場合でも、ご購入後はじめて使用する場合は必ずフォーマットを行ってください。

※HDDを交換した場合や、HDDの録画データを削除する場合もフォーマットを行ってください。フォーマットはこのウィザードのほか、「システム設定」→「一般設定」→「HDD設定」でも行えます。  23ページ

「フォーマット」列にあるチェックボックスをチェックし、「フォーマット」ボタンをクリックしてください。フォーマット中は絶対に電源を抜かないでください。

その後画面の指示を従い、フォーマットが終了してから「次」をクリックします。

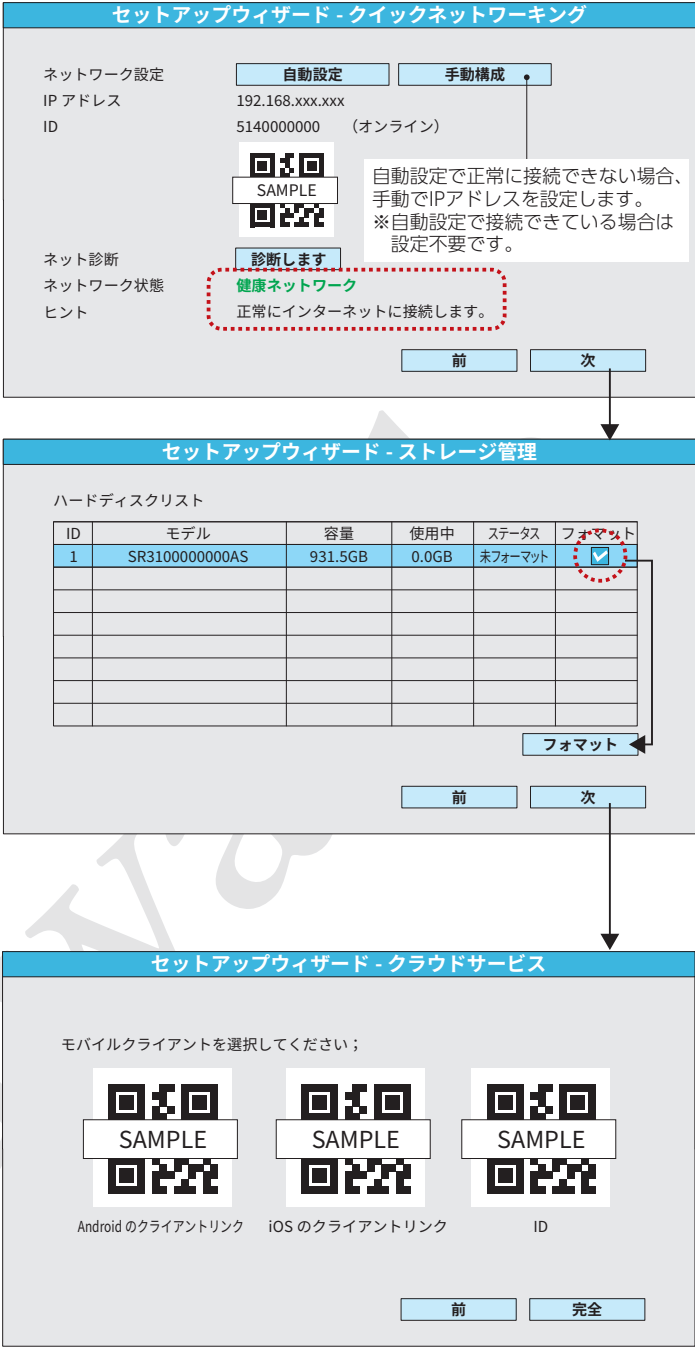
⑦スマホアプリインストール／設定用のQRコードが表示されます。

スマホのカメラでQRコードを読み取り、お使いのスマートホンのOSに対応したアプリをインストールしてください。

アプリの設定と使用方法については  18ページ

アプリのインストールは後からでも行えます。

ウィザードを終了するには「完全」をクリックしてください。



セットアップウィザード - クイックネットワーキング

ネットワーク設定

IP アドレス 192.168.xxx.xxx

ID 5140000000 (オンライン)

自動設定 手動構成

診断します

健康ネットワーク

正常にインターネットに接続します。

前 次

セットアップウィザード - ストレージ管理

ハードディスクリスト

ID	モデル	容量	使用中	ステータス	フォーマット
1	SR3100000000AS	931.5GB	0.0GB	未フォーマット	☒

フォーマット

前 次

セットアップウィザード - クラウドサービス

モバイルクライアントを選択してください；

SAMPLE SAMPLE SAMPLE

Android のクライアントリンク iOS のクライアントリンク ID

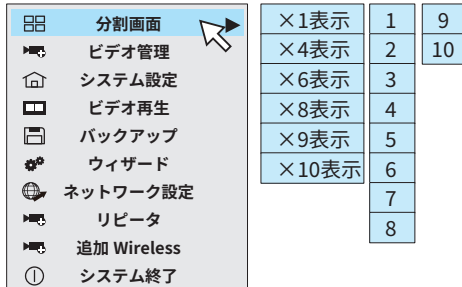
前 完全

7-2.カメラの画像を見る

カメラからの画像は、初期状態で4分割で表示されています。

各チャンネルの表示エリア内でダブルクリックすると、そのチャンネルの画像が全画面表示されます。

もう一度ダブルクリックをすると4分割表示に戻ります。カメラを複数台接続している場合、右クリックで表示されるメニューから「分割画面」を選択すると、画面の分割方法や表示したいチャンネル(カメラ)を選択することができます。



※5台以上接続していない場合、「×6表示」以後の分割表示は選択できません。

画面内のアイコンの意味は[図A]を参照してください。

●音量設定[図B]

画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム設定」をクリックします。上部タブ、左タブともに「一般設定」を選択してください。

「ボリューム」横のスライダーをドラッグし、音量を調節してください。

[OK]をクリックして画面を終了します。

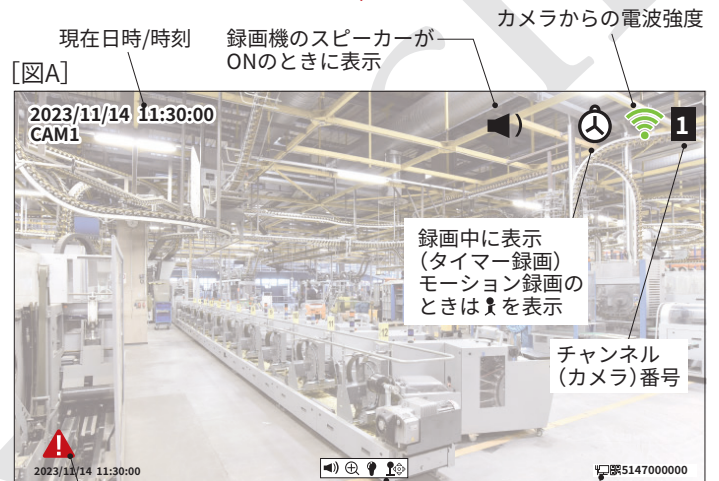
●カメラ画面の自動切り替え[図B]

一定時間でカメラごとの画像を自動的に切り替えて表示させることができます。

音量設定と同じ手順で「一般設定」画面を開きます。

「オートスイッチ」横の「有効」チェックボックスをチェックし、切替の時間、全画面表示(×1表示)か分割表示(×4表示)を設定してください。

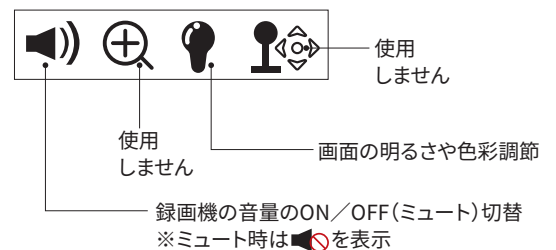
[OK]をクリックして画面を終了します。



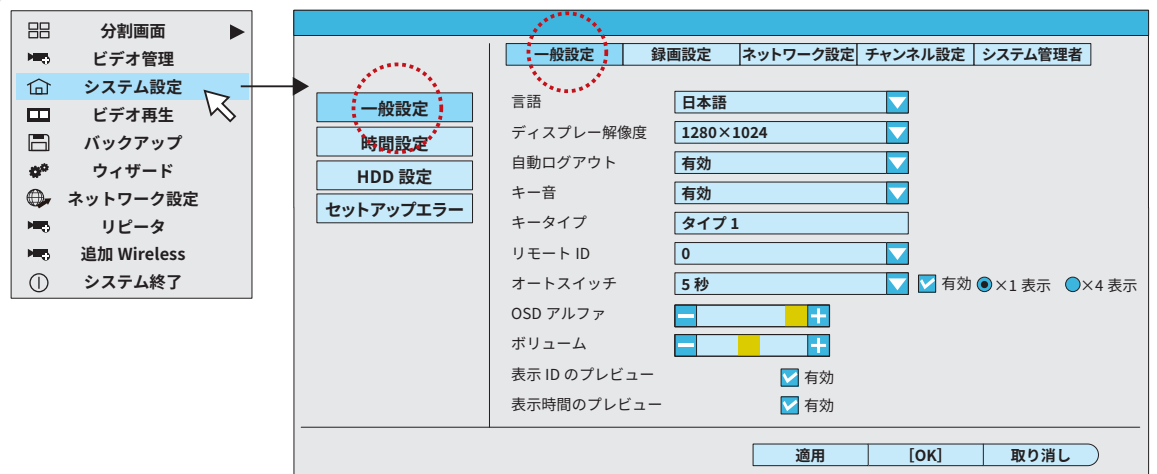
モーション検知など、イベントが発生した際に表示
※クリックすると最新の情報と発生時刻を表示します
※ログの確認は[図A] 21ページ

インターネット接続時に表示
※接続がない場合は[図A]を表示

【左クリックメニュー】



[図B]



7-3.録画された画像を見る

初期設定では、録画機が起動中は常時録画を行う設定になっています。(タイマー録画)

録画をしない時間帯を設定したり、画面内に変化があった時のみ録画する(モーション録画)設定にしたい場合などは、「システム設定」→「録画設定」から設定を変更してください。🔗 17 ページ

録画された画像を見るには、画面上で右クリックし、表示されるメニューから「ビデオ再生」をクリックします。初期状態では4分割で表示されます。表示したいチャンネルのエリアをダブルクリックすると拡大表示されます。

2023/11/14 11:30:00
CAM1

再生バーの表示を1日(24時間)単位にするか1時間単位にするかを選択

再生バー。スライダーを操作して再生したい時間を移動

上部の◀▶ボタンで年/月の移動
緑色の数字の日付に録画ファイルあり

検索対象のチャンネル(カメラ)を選択

録画種別(タイマー録画かモーション録画か)と時間帯を設定し、「検索」ボタンをクリックすると下に検索結果が表示

録画ファイル一覧表示
ファイルサイズが赤文字のものはタイマー録画
緑文字のものはモーション録画

選択中のファイルをバックアップ
※事前に空き容量の十分なUSBメモリを挿入してください。
複数ファイルをまとめてバックアップする場合は下記参照

2023 11

29 30 31 1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 1 2
3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4
5 6 7 8
9 10

時間 モーション センサー
00:00 - 23:59
検索

CH	開始時刻	サイズ
1	08:17:52	8M
1	08:32:45	264K
1	08:32:53	5M
1	08:36:03	406K
1	08:36:04	4M
1	08:38:28	1M
1	08:39:31	248K
1	08:39:33	13M

1 / 9

ファイル再生
バックアップ
AI 再生
終了

一時停止/再生/早送りの操作

初期状態では再生操作を行った日で、一番古い録画ファイルから再生されます。

違う時間帯の録画ファイルを再生したい場合は、画面下部のスライダーを操作したり、右側のファイル一覧からファイルを選択します。

1日以上前の録画ファイルを再生したい場合は、右上のカレンダーを操作して日付を選択します。

●録画ファイルのバックアップ

USBメモリに録画ファイルをコピーすることができます。十分な空き容量のあるUSBメモリを録画機にセットしてください。

上記の再生画面から、選択中(再生中)のファイルをバックアップするには、画面右下の「バックアップ」をクリックします。

複数のファイルをまとめてバックアップするには、「バックアップ」メニューで行います。(画面上で右クリックし、表示されるメニューから「バックアップ」をクリック)

検索条件を指定し、表示されたファイルから必要なファイルをチェックし、「バックアップ」をクリックします。

また、この画面ではUSBメモリのフォーマットを行うこともできます。

分割画面
ビデオ管理
システム設定
ビデオ再生
バックアップ
ウィザード
ネットワーク設定
リピータ
追加 Wireless
システム終了

【複数ファイルをバックアップする場合】

バックアップ

チャンネル ☒すべて
☒1 ☒2 ☒3 ☒4 ☒5 ☒6 ☒7 ☒8 ☒9 ☒10

録画モード ☒時間 ☒モーション ☒センサー

検索時間 2023/11/14 00:00-23:59 検索

USB: ADATA(8.43GB / 14.44GB) フォーマット

ID	チャンネル	モード	開始時刻	終了時刻	期間	サイズ	選択
1	1	時間	08:17:52	08:32:44	00:14:52	8M	☒
2	1	時間	08:32:45	08:32:53	00:00:08	264K	☒
3	1	モーション	08:32:53	08:36:03	00:03:10	5M	☒
4	1	時間	08:36:03	08:36:04	00:00:01	406K	☐
5	1	モーション	08:36:04	08:38:28	00:02:24	4M	☐
6	1	モーション	08:38:28	08:39:31	00:01:03	1M	☐
7	1	時間	08:39:31	08:39:33	00:00:02	248K	☐
8	1	モーション	08:39:33	08:47:06	00:07:33	13M	☐

1 / 9 avi バックアップ 取り消し

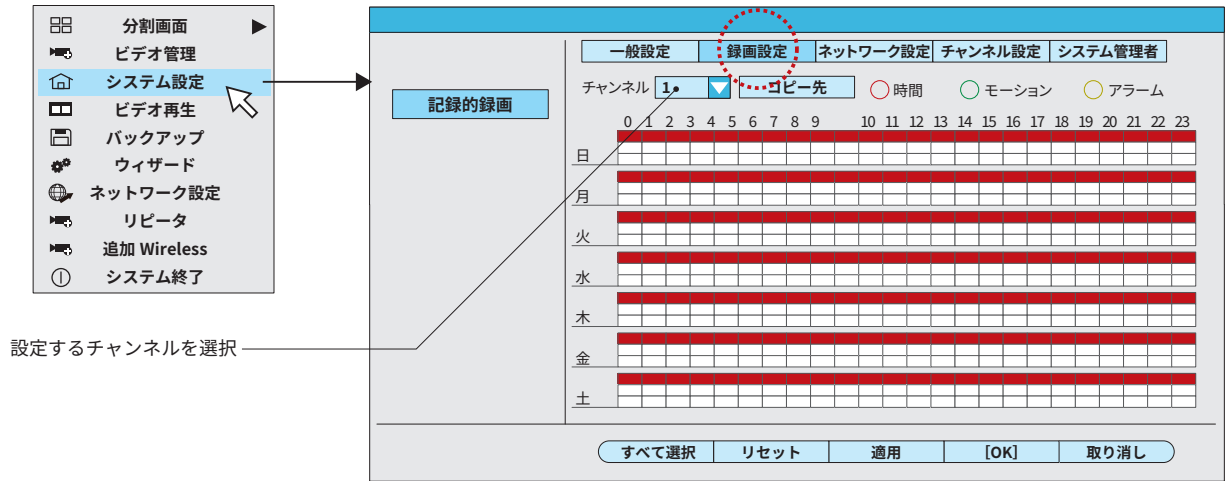
7-4.録画スケジュールの設定

録画スケジュールを設定するには、画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム設定」をクリックします。さらに、上部の「録画設定」タブをクリックします。

初期設定では、録画機が起動中、常時録画を行う設定になっています。(タイマー録画)

チャンネル(カメラ)ごとに録画スケジュールを設定します。設定を他のチャンネルにコピーすることもできます。

まず最初に、設定したいチャンネルを選択します。



タイマー録画の時間帯を変更するには、「○時間」をチェックし、変更したい時間帯のマス(上段)をクリックします。赤色の時間帯は録画を行い、白のマスは行いません。

※右図では、日曜日0:00から6:59までは録画を行いません。

モーション録画(画面内に変化があった時に録画)の時間帯を変更するには「○モーション」をチェックし、変更したい時間帯のマス(中段)をクリックします。

※右図では、日曜日0:00から6:59まではモーション録画のみで録画を行い、他の時間帯はタイマー録画を行います。

モーション録画とタイマー録画を同時に設定した場合、通常時はタイマー録画を行いながら、モーション検知した場合は録画ファイルを別で保存します。

※右図では、日曜日の0:00から2:59まではモーション録画のみ、3:00から6:59まではモーション録画とタイマー録画を併用、他の時間帯はタイマー録画を行います。

※本製品では「アラーム録画」は非対応です。設定しても録画は行われません。

「すべて選択」をクリックすると、すべての時間帯のマスが選択状態になります。

「リセット」をクリックすると、すべての時間帯のマスが非選択状態になります。

設定が完了したら、「適用」または「OK」をクリックしてください。

録画スケジュールを他のチャンネルにコピーするには、コピー元のチャンネルの録画スケジュールを表示した状態で、「コピー先」をクリックします。

コピー先のチャンネルをチェックし、「OK」をクリックしてください。

7-5.スマホアプリの使い方

スマホアプリを使用すると、出先から防犯カメラの映像を確認したり、静止画・動画をスマホで撮影することができます。

スマホアプリの使用には、録画機のインターネット接続と、アプリをインストールできるスマートホンが必要です。

●録画機をインターネットに接続する

初期設定ウィザードでインターネット接続の設定をしている場合は次の手順へ進んでください。まだインターネットに接続していない場合、「ウィザード」をもう一度実行して設定を行ってください。🔗 13ページ

または「ネットワーク設定」でも設定することができます。

画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム設定」をクリックします。表示される画面で、上のタブ「ネットワーク設定」、左側のタブの「無線ネットワーク」をクリックしてください。設定手順は「ウィザード」での手順と同じです。

必要に応じて、左側タブ「ネットワーク設定」でIPアドレスの設定を行ってください。

●スマホアプリのインストール

ウィザードの最終画面でスマホアプリのインストール用QRコードが表示されます。🔗 13ページ

また、カメラ画像の画面で、右下に表示されているQRコードのアイコンをクリックしても、同じ画面を表示させることができます。(下図参照)

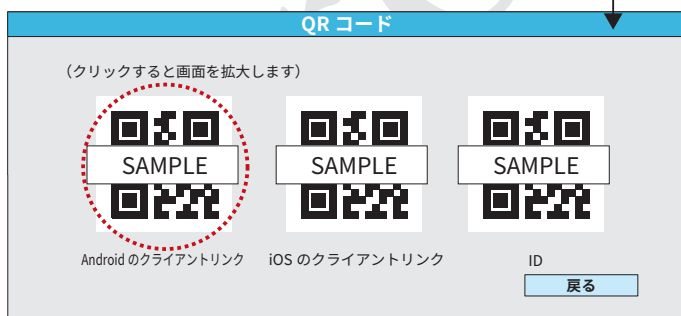
ご使用にスマートホンに対応するQRコードを、スマートホンのカメラで読み取ってください。

スマートホンへのアプリインストール、設定は下記の手順で行ってください。(画面はAndroid版のものです)

※アプリは他社制作のものとなります。機能や仕様など、予告なく変更される場合があります。またアプリの機能に関する詳細は、アプリの開発元へご連絡ください。

①下記の画面が表示されます。「ダウンロードを続行」をタップしてください。

ファイルのダウンロードが完了したら、ファイルを開きます。「このアプリをインストールしますか?」と表示されたら、「インストール」をタップしてください。



有害なファイルの可能性があります

EseeCloud.apk のダウンロードを続行しますか？

キャンセル ダウンロードを続行

②「同意」をタップします。

ヒント

ご利用いただきありがとうございます。私たちは個人情報とプライバシーの保護を非常に重要視しています。お客様の個人的権利をより適切に保護するため、当社の製品を使用する前に「プライバシーポリシー」および「ユーザー契約」をよく読み、完全に理解してください。上記内容を踏まえて：

1.当社は、お客様の個人情報およびその他の規則、ならびにお客様のユーザー権利を収集/保存/使用/提供/保護します。

2.責任の制限および免除条項に関する合意。

「同意する」をタップすると、上記のすべての内容を読み、同意したことになります。

同意しない

同意

③このアプリをはじめてご使用になる場合はアカウントを新規登録する必要があります。

「登録する」をタップし、画面の指示に従ってメールアドレス等を入力してください。

※アカウントとパスワードを登録済みの場合はログインしてください。



④アプリが起動したら、録画機をアプリに追加します。

「カメラを追加」か、右上の⊕をタップします。

※すでにこのアプリを使用している場合は、アプリ画面右上の⊕をタップします。

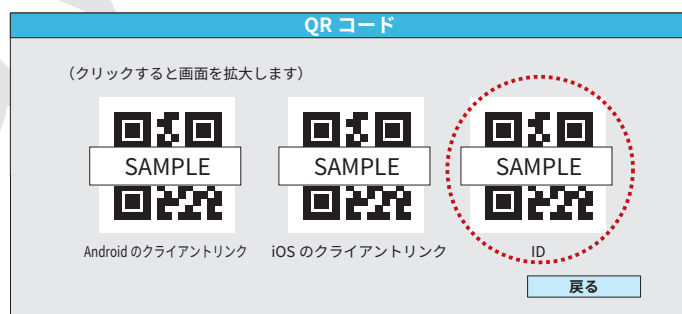


⑤Bluetoothについての指示が出る場合がありますが、今回Bluetoothは使用しませんので、次の画面へ進めてください。

下の画面が表示されたら、「スキャンして追加」をタップしてください。



⑥スマートホンのカメラが起動しますので、録画機画面に表示されている「ID」のQRコードを読み取ります。



⑦録画機の登録が成功したら、識別する名前をつけます。



●スマホアプリの使い方

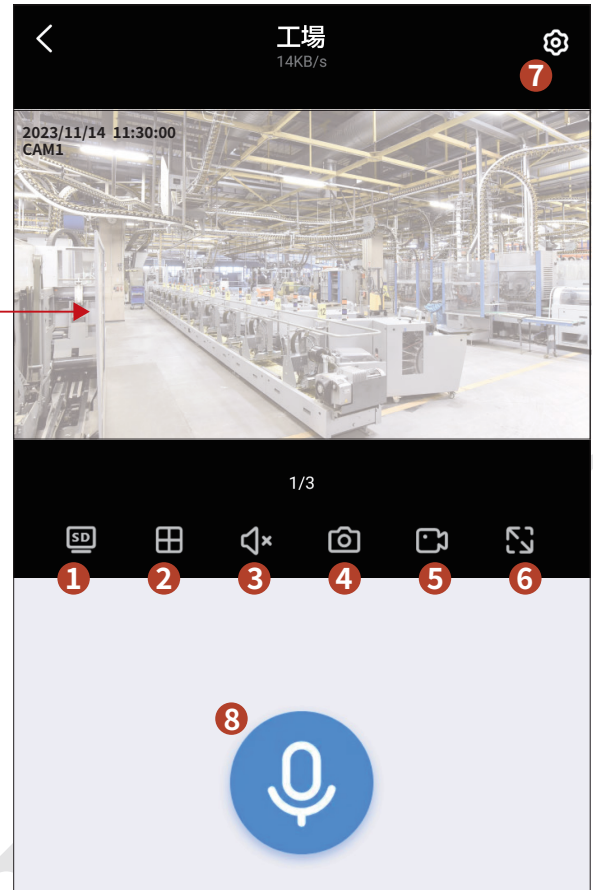
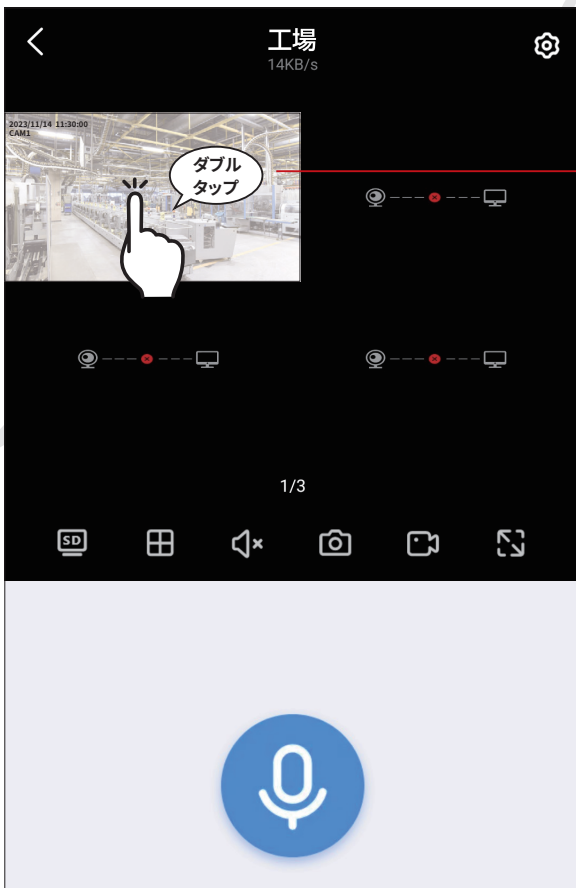
アプリを起動すると、「デバイスグループ」が表示されます。このアプリでは複数の防犯カメラシステムを管理することができます。

前ページでつけた識別名のグループをタップします。



録画機がオンラインの場合、下の画面が表示されます。

録画機の操作と同じように、拡大したいカメラ画像のエリアをダブルタップすると拡大表示できます。(全画面表示にも対応しています。)



各ボタンの機能は下記の通りです。

- ①表示画質の切替 (SD/HD)
※通信速度によって切り替えてください。
- ②画面分割表示切替
- ③ボリューム設定
- ④静止画撮影 (静止画はスマートホンに記録されます)
- ⑤動画撮影 (動画はスマートホンに記録されます)
- ⑥全画面表示 (横画面になります)
- ⑦各種設定
モーション検知や通知などの設定が行なえます。
※PTZ機能は本製品では使用できません。
※クラウドストレージなどは有料コンテンツとなります。ご注意ください。
- ⑧のカメラとの通話 ※オプションです。

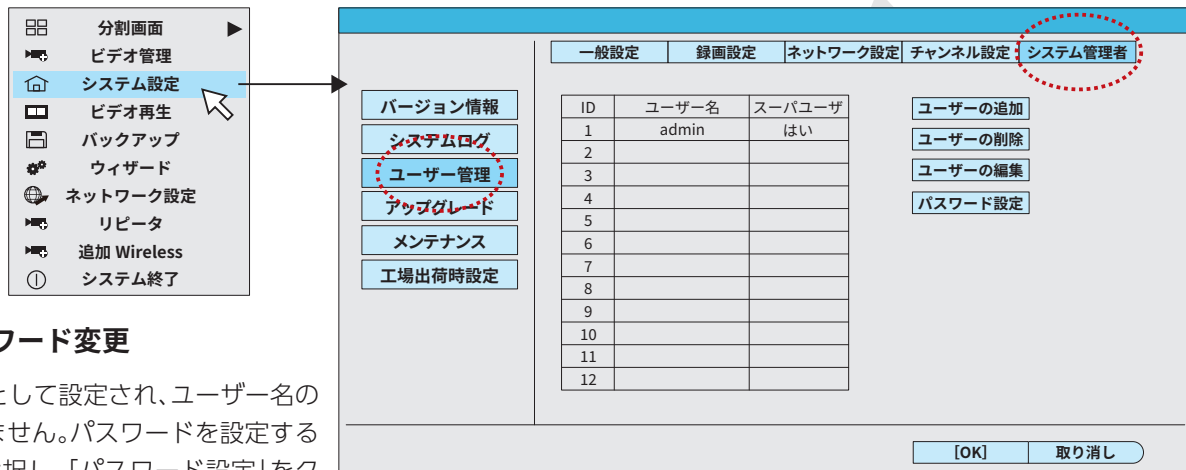
8 その他の設定

8-1.管理者パスワード／ユーザーの追加

初期状態では管理者(admin)のパスワードは設定されていません(パスワードの入力なしで使用できます)。防犯カメラの設定や、録画ファイルのバックアップなどを管理者以外が行えないようにするには、パスワードを設定してください。

※管理者パスワードを設定した場合は、パスワードを忘れないように管理してください。パスワードを忘れた場合、防犯カメラの主要な機能が使用できなくなります。

画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム設定」をクリックします。さらに、上部の「システム管理者」タブと左側の「ユーザー管理」タブをクリックします。



●「admin」のパスワード変更

「admin」は管理者として設定され、ユーザー一名の変更や削除はできません。パスワードを設定するには、「admin」を選択し、「パスワード設定」をクリックします。新パスワードを最長12文字で設定してください。(初期設定では旧パスワードは空欄のままにします)

入力し終えたら「OK」をクリックします。

●ユーザーの追加・編集・削除

「admin」以外にユーザーを設定することができます。「ユーザーの追加」をクリックし、新しいユーザー名、パスワード、そのユーザーが可能な操作を設定します。

※「admin」は編集・削除できません。

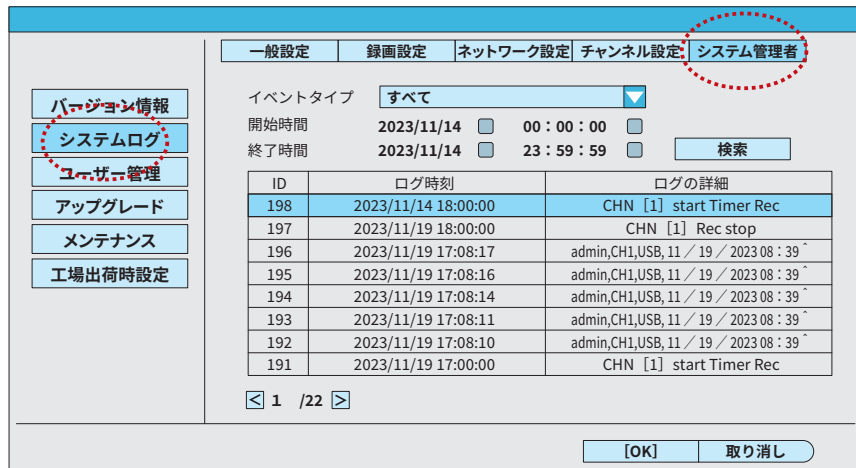
ユーザーを設定しておく、各ユーザーが行った操作をシステムログで確認することができます。

8-2.システムログの確認

設定変更、バックアップ、シャットダウンなどの操作をいつ、誰が行ったかを確認することができます。またモーション検知の記録なども確認することができます。

「システム設定」の「システム管理」タブ、「システムログ」から確認できます。

イベントタイプ、期間を設定して「検索」をクリックすると、条件に該当するログが一覧表示されます。

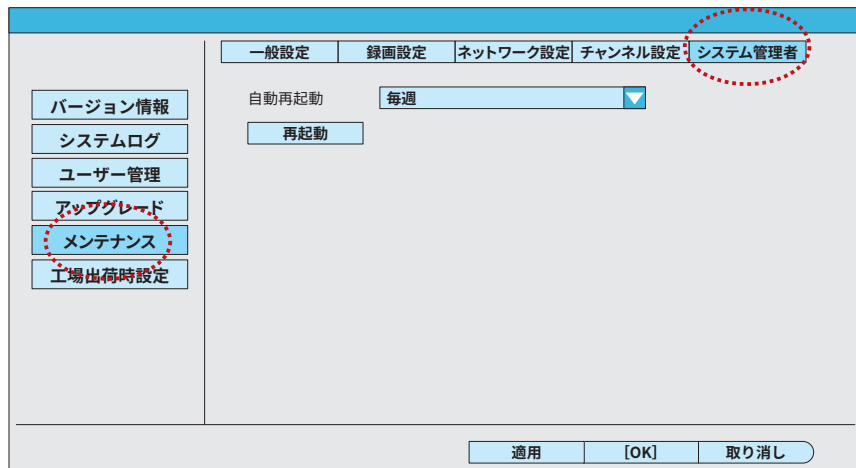


8-3. 定期的な再起動

長時間システムが稼働し続けていると、思わぬエラーにより録画が失敗したり、機器の故障が起こる確率が高まります。メンテナンスのため、定期的に再起動を行う必要があります。

初期状態では「毎週」自動的に再起動を行う設定になっています。

設定を確認・変更するには、「システム設定」の「システム管理」タブ、「メンテナンス」を開きます。



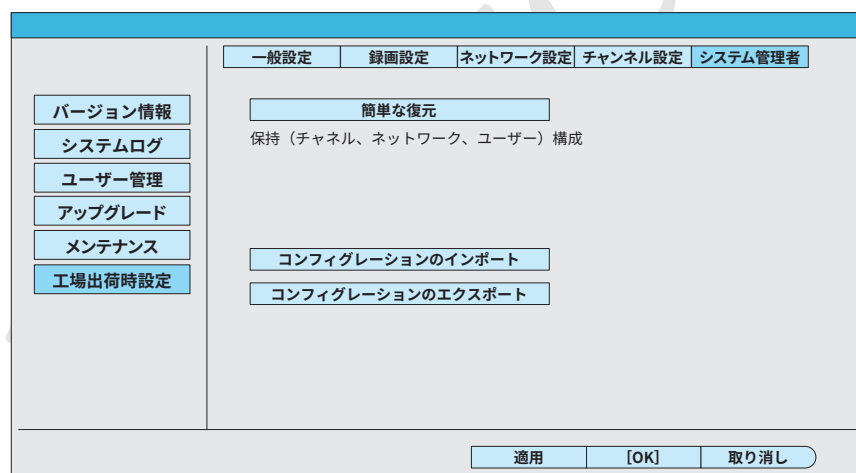
8-4. 各種設定の保存・復元

カメラやネットワーク、追加ユーザーの設定をUSBファイルへ保存（エクスポート）、読み込み（インポート）することができます。

また、工場出荷時の設定に戻すことができます。

「システム設定」の「システム管理」タブ、「工場出荷時設定」を開きます。

「簡易な復元」では、ご購入時の設定に復元することができます。



8-5. カメラの追加

以下の操作にて、マッチング（接続の設定）を行います。

※カメラのチャンネル数が既に8ある場合(画面下段の表示)、カメラを「削除」してから作業してください。

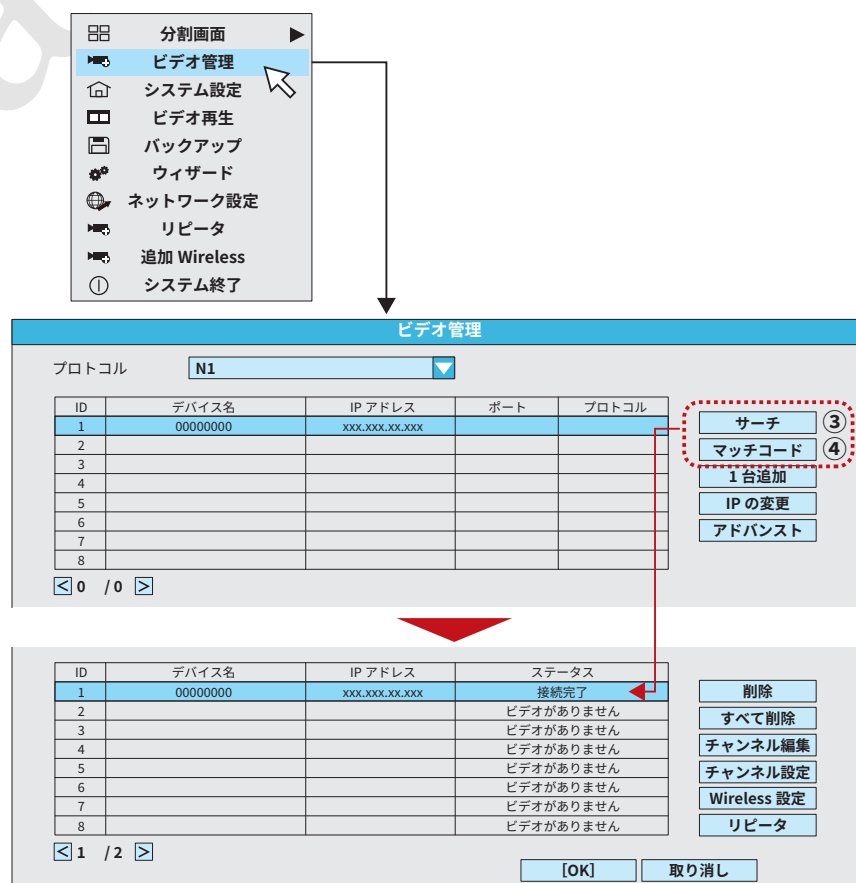
- ①新しいカメラと録画機を LAN ケーブルで接続し、カメラ に電源を入れます。
- ②マウスを右クリックし「ビデオ管理」を選択します。
- ③画面上段の「サーチ」をクリックします。カメラの IP アドレス「xxx.xxx.xx.xxx」が表示されます。
- ④「マッチコード」をクリックします。
- ⑤マッチングが開始されます。

- ⑥マッチングが行われると、画面下段の空白のチャンネル番号欄に、デバイス名、IPアドレスが表示されます。

- ⑦画面に映像が表示(接続完了)されたらマッチング完了です。「OK」をクリックして画面を閉じます。

カメラから LAN ケーブルを外しても映像が映っていることを確認してください。

追加するカメラが複数ある場合は、同様の操作で一台ずつマッチングを行います。



8-6.Wi-Fiリピータ設定

カメラと録画機の距離が遠い、あるいは障害物により電波が届きにくい場合、中間地点にカメラを置く事により、このカメラを中継装置として通信環境の改善を行うことができます。

※この機能は電波環境が著しく悪い場合の対処方法であり、電波状態によっては改善が見られない場合があります。確実な接続をお約束するものではありません。

※リピータ機能を最大限発揮する為には、録画機本体と、設置したカメラのちょうど中間地点にカメラ(リピータ)を設置します。

①マウスを右クリックしてメニューを開き、「リピータ」をクリックします。

②電波の受信感度が最も強いカメラの「+」ボタンをクリックし、中継接続するカメラのチャンネル番号を選択します。

例)：CH1 を中継し、CH2 のカメラをリピータ接続する場合…CH1 の「+」をクリックし、CH2 を選択。

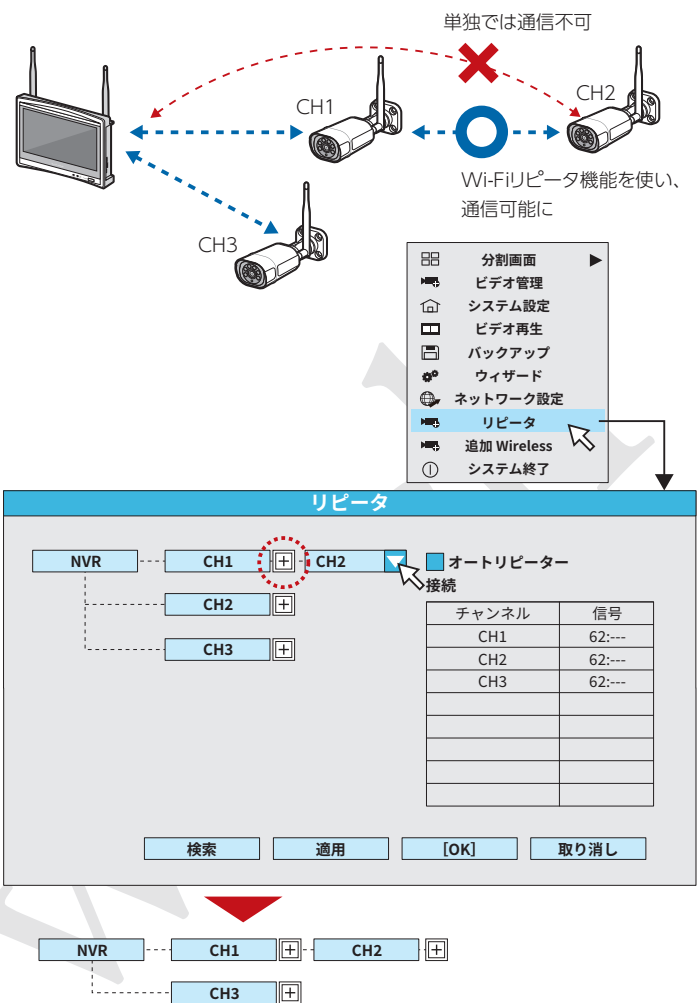
画面上では、CH1からCH2に接続された状態になります。「適用」をクリックします。

③「はい(OK)」をクリックします。

④「セットアップ完了」にて、カウントダウンが終了するまで時間を要します。

⑤カウントダウン終了後、「OK」をクリックします。

※設定後、リピータ機能が完全に反映されるまで数分程度を要します。



8-7.HDDの取付・フォーマット

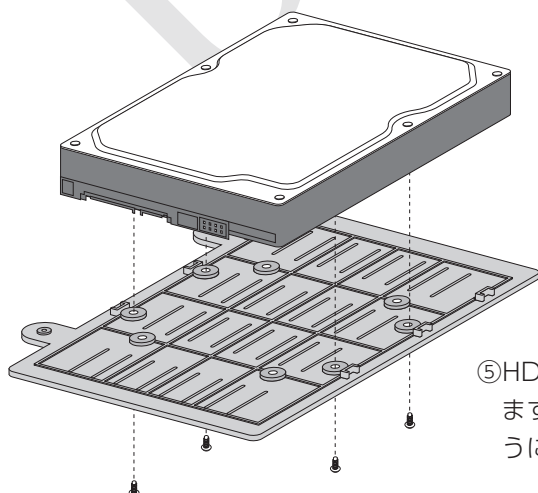
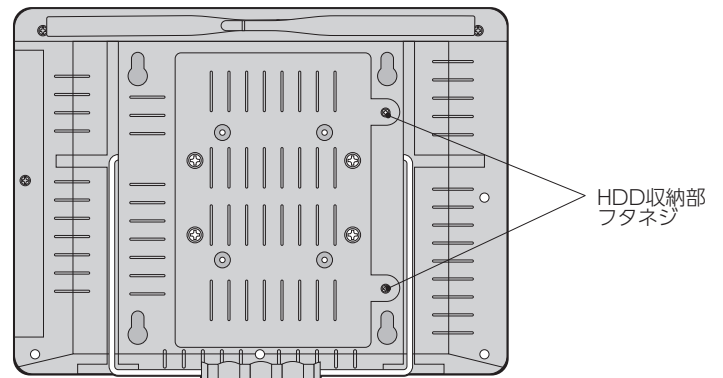
HDDの交換・取付は次の手順で行ってください。

①録画機をシャットダウンし、電源を外します。

②録画機裏面のHDD収納部フタを外します。右図のネジ2箇所を外すと蓋が開きます。

③HDD収納部フタの裏面(録画機内側へ向いていた面)に、HDDを取り付けます。ネジ4箇所で固定します。

④録画機に繋がっているケーブル2本をHDDに接続します。



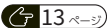
⑤HDDを取り付けたフタを、録画機に取り付けます。手順①で外したネジ2本で、元と同じように固定してください。

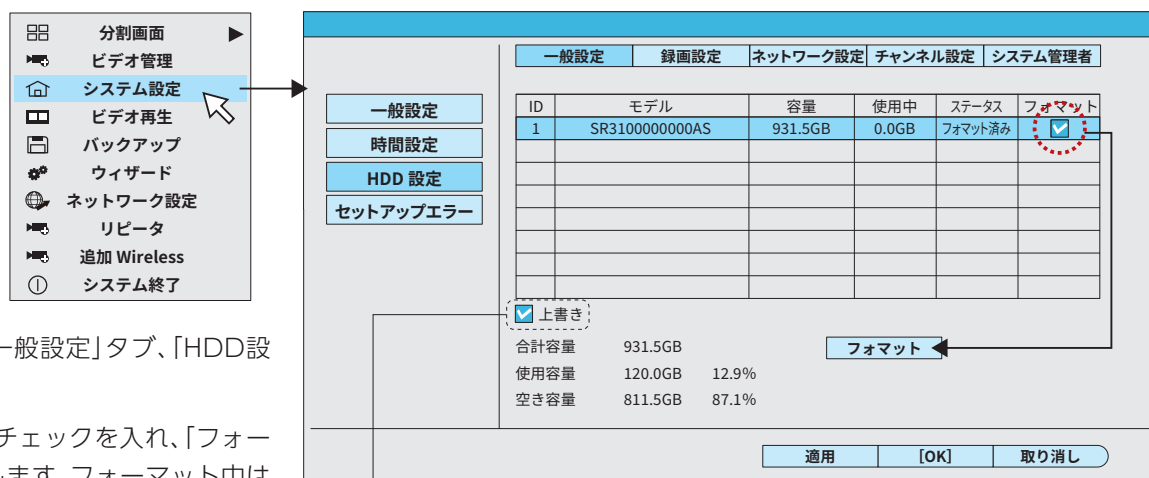


●HDDのフォーマット

新しくHDDを取り付けた時や、録画データを削除したい場合にはフォーマットを行ってください。

※録画ファイルを個別に削除することはできません。

フォーマットは「初期設定ウィザード」でも行うことができます。  ページ 13



「システム設定」の「一般設定」タブ、「HDD設定」を開きます。

チェックボックスにチェックを入れ、「フォーマット」をクリックします。フォーマット中は録画機の電源を絶対に外さないでください。

※「上書き」のチェックボックスはサイクル録画の設定です。通常は外さないでください。

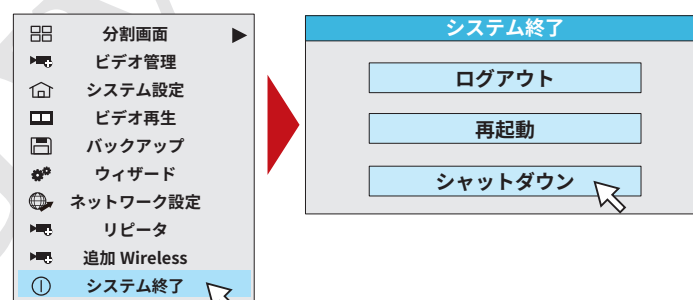
8-8.シャットダウン

録画機の設置場所を変更するなど、ACアダプタを外す必要があるときは、必ず「シャットダウン」操作を行ってください。シャットダウン操作を行わずにACアダプタを外すと故障の原因となります。

画面上で右クリックし、表示されるメニューから「システム終了」にカーソルを合わせ、クリックします。

「システム終了」ボックスが表示されますので、「シャットダウン」にカーソルを合わせ、クリックします。

画面に「電源をオフにしてください」と表示されてから、録画機のACアダプタを外します。



！ 録画機の電源をOFFにする前に、必ずシャットダウン操作を行ってください。

8-9.システム設定項目一覧

一般設定

一般設定	表示等の一般事項を設定します。
時間設定	現在の日付時刻を設定します。 インターネット接続してNTPサーバーを使用することを推奨します。
HDD設定	HDD設定、フォーマットをします。
セットアップエラー	機器異常時の対応設定をします。

録画設定

記録的計画	曜日毎、CH毎、イベント毎の録画時間設定をします。
-------	---------------------------

チャンネル設定

エンコード設定	各カメラのビデオ信号を設定します。
PTZ設定	PTZ機能付きカメラで使用します。
チャンネルOSD	各カメラの表示背景を設定します。
ビデオ検出	エリア指定の動感検出(動作時刻設定)、ビデオ信号のアラームを設定します。
IPCアップグレード	カメラのファームウェアを更新します。
ビットレート	カメラ毎のビットレートを表示します。

ネットワーク設定

ネットワーク設定	録画機のLAN構成の設定を行います。
DDNS	ダイナミックDNSの設定を行います。
E-MAIL	EMAILでのアラーム設定を行います。
ワイヤレス設定	カメラのワイヤレス設定を行います。 領域は"MKK"を使用下さい。
PPPOE	インターネット接続でPPPOEを使用する場合設定を行います。
無線ネットワーク	LAN構成でWi-Fiを使用する場合、Wi-Fiネットワークを選択します。

システム管理者

バージョン情報	機器のバージョン情報を表示します。
システムログ	機器の動作ログを表示、取得します。
ユーザー管理	LOGINユーザーを管理します。
アップグレード	機器のファームウェアを更新します。
メンテナンス	定期的に再起動して、システムの保全を図ります。
工場出荷時設定	工場出荷時の設定に戻します。

9 トラブルシューティング

本製品をご使用中、正常に動作しなくなったと感じた場合、まずは一度録画機本体の「再起動」を試してください。

【再起動の手順】

- ①マウスを右クリックして、メニューを表示し「システム終了」をクリックします。
- ②「OK」をクリックします。
- ③「再起動」をクリックします。



※再起動でも問題が改善されない場合は、HDD(ハードディスク)のフォーマット(初期化)を試してください。[📖 24 ページ](#)
この場合、録画データは全て消去されます。

症 状	考えられる原因と対策
○ カメラを認識しない／画面に何も表示されない	○ カメラと録画機の電源が正常に接続されているか、ACアダプタが確実に差し込まれているかご確認ください。 ○ カメラの電源が入っているかご確認ください。(5ページ参照) ○ 何らかの理由で録画機とカメラとの接続情報が失われてしまった可能性があります。設定の復元を行うと購入時の状態に戻すことができます。(22ページ 8-4)
○ カメラからの受信電波が弱い／電波干渉がある	○ 映像が映らない(受信映像に乱れなどがある)カメラと同じ場所で、他の正常なカメラの電源を入れてください。他のカメラの映像が正しく受信される場合、カメラに機械的な不具合が起こっている可能性があります。弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 ○ 距離が遠い、障害物がある、何らかの電波干渉があるなどで、十分な電波強度が無い状態と思われる場合、下記の対策を行ってください。 ①「リピータモード」で接続する。(23ページ) ②設置場所(アンテナの指向性)を変更する。 ③有線 LAN 接続で使用する。(8ページ) ○ カメラと録画機の間や周辺に、使用中の電子レンジや電波に干渉を及ぼす機器がある場合、設置場所を変更してください。
○ 録画できない	○ HDDが正しく取り付けられているか、フォーマットされているかご確認ください。(24ページ) ○ 録画設定で曜日、時間の設定が正しくされているかご確認ください。(17ページ)
○ 録画ファイルのバックアップができない	○ USBメモリが録画機に正しくセットされているかご確認ください。 ○ USBメモリに空き容量が十分にあるかご確認ください。(16ページ) ○ USBメモリのフォーマットがFAT32か、PCでご確認ください。
○ 管理者パスワードを忘れてしまった	○ パスワードは必ずメモをとり、ユーザー様側で管理を行ってください。パスワードを忘れてしまった場合、製品を一度弊社にお戻しいただき、工場で初期化の操作を行う必要があります。
○ カメラを増設したい	○ 録画機の最大チャンネル数までは、増設が可能です。(22ページ)

その他ご不明な点がございましたら、弊社、サポートセンターまで、お気軽にお問合せください。

サポートセンター

製品についてのお問い合わせは下記URLよりお願いいたします。
(正確な状況を把握するために、「お問い合わせフォーム」からのお問い合わせをお願いいたします。)

サポートURL: <https://www.broadwatch.jp/support/>

企業情報



株式会社ブロードウォッチ
堺センター
〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西3丁1-7

ホームページ: <https://www.broadwatch.jp>
メー ル: support@broadwatch.jp
電 話: 050-3786-0010

録画機

接 続 カ メ ラ 台 数	最大8台
接 続 カ メ ラ 信 号	1080P/3MP/5MPの選択
L C D	12.5インチ 1920×1080pixel
H D M I 出 力	最大2048×1080 (60Hz) (2K)
ビ デ オ 録 画、再 生	マニュアル、時間、動感、アラーム
バ ッ ク ア ッ プ	USB 外部記憶装置
ハ ー ド デ ィ ス ク	3.5INCH 最大4TB
ネ ッ ト ワ ー ク	有線(10M/100M)、Wi-Fi(2.4GHz 802.11b/g/n)
USBインターフェース	2ポート USB 2.0
大 き さ	約1kg、約300×230×53mm
電 源	DC12V/2A
動 作 環 境	温度(-10℃～+50℃)、湿度(10%～90%) ※但し、結露なきこと

カメラ

画 素 数	2304×1296(3M)、2560×1920(5M)
信 号 方 式	H.264/H.265
セ ン サ ー	1/3 CMOS (3MP) 1/2.8 CMOS(5MP)
最 低 照 度	0.1Lux(カラー)、0.01Lux(白黒)
S / N 比	>39.1dB
レ ン ズ	3.6mm
W i - F i	2.4G 802.11b/g/n
ネ ッ ト ワ ー ク	有線(10M/100M)、WIFI(2.4GHz 802.11b/g/n)
フ ィ ル タ ー	自動IRカット
音 声	マイク内蔵、双方向通話用スピーカー(オプション)
大 き さ	約300g(スタンド含む)、約100×φ65mm(本体のみ)
電 源	DC12V/1A
動 作 環 境	温度(-10℃～+50℃)、湿度(10%～90%) ※但し、結露なきこと

技適取得済み

製品保証書

12.5インチLCD一体型3M対応 WIFI防犯カメラセット

セット型番:SEC-W-MLxCH-zz

保証期間 お買上げ日より1年間

お買上げ日

販売店名

※お買上げ時のレシートも一緒に保管してください。

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。

ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。

製品保証を受ける際に必要になります。

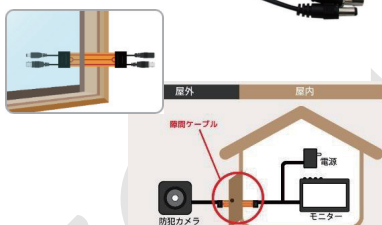


株式会社ブロードウォッチ

堺センター
〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西3丁1-7

アクセサリのご案内

防犯カメラケーブル

RCA電源一体型	BNC電源一体型	隙間ケーブル															
	低コストの「普及型」と 2Kカメラ以上対象の「高規格型」の2種 ※普及型は200万画素まで対応、高規格型は 2Kカメラ以上を接続する場合は必須です。☒ 	窓サッシやドアの隙間に通せる ケーブル。屋外や別の部屋への 配線に便利です。  															
<table><tr><th>型番</th><th>ケーブル長</th></tr><tr><td>SEC-CBL-AVx</td><td>5m/10m</td></tr></table>	型番	ケーブル長	SEC-CBL-AVx	5m/10m	<table><tr><th>型番</th><th>規格</th><th>ケーブル長</th></tr><tr><td>SEC-CBL-x</td><td>普及</td><td>5m/10m/20m/30m/ 50m/100m/200m</td></tr><tr><td>SEC-CBL-xH</td><td>高規格型</td><td>10m/20m/30m/50m</td></tr></table>	型番	規格	ケーブル長	SEC-CBL-x	普及	5m/10m/20m/30m/ 50m/100m/200m	SEC-CBL-xH	高規格型	10m/20m/30m/50m	<table><tr><th>型番</th></tr><tr><td>SEC-CBL-T025</td></tr></table>	型番	SEC-CBL-T025
型番	ケーブル長																
SEC-CBL-AVx	5m/10m																
型番	規格	ケーブル長															
SEC-CBL-x	普及	5m/10m/20m/30m/ 50m/100m/200m															
SEC-CBL-xH	高規格型	10m/20m/30m/50m															
型番																	
SEC-CBL-T025																	

カメラ・モニター設置用具

各種カメラスタンド

型番
SEC-STAND

型番
SEC-BAR-S
SEC-BAR-M

VESA壁掛けモニタースタンド

VESAマウント75×75～100×100mmに対応。

型番
LCD-WALL-STAND

ポールマウントブラケット

穴開け不要で、支柱などに防犯カメラを設置できます。
柱用と角度調節ができる360°スタンド付きの2種類。

360°回転

型番	タイプ
SEC-PLMT-BK	柱用
SEC-PLMT-BKP	360度スタンド付き

ネジ式マグネットフック

壁に穴を開けずに、超強力な磁石の力で
簡単に設置ができます。

型番	直径
MAGNET-SCREW-16	16cm
MAGNET-SCREW-20	20cm

カメラ・モニター設置用具

中継ボックス	LANケーブル中継コネクタ	拡張WiFiアンテナ(2.4GHz用)										
屋外防犯カメラの配線に便利なABS製のボックスです。  <table><tr><th>型番</th><th>サイズ</th></tr><tr><td>SEC-TMBOX-M</td><td>165×155×60mm</td></tr><tr><td>SEC-TMBOX-S</td><td>165×108×77mm</td></tr></table>	型番	サイズ	SEC-TMBOX-M	165×155×60mm	SEC-TMBOX-S	165×108×77mm	屋外用のRJ45中継コネクタです。(防水仕様)  <table><tr><th>型番</th></tr><tr><td>RJ45-CONNECT</td></tr></table>	型番	RJ45-CONNECT	1m延長線により電波の死角になる状況を解消できます。軽量で粘着テープにより簡単に貼り付けて設置。(防水仕様)  <table><tr><th>型番</th></tr><tr><td>ANT-24G-11</td></tr></table>	型番	ANT-24G-11
型番	サイズ											
SEC-TMBOX-M	165×155×60mm											
SEC-TMBOX-S	165×108×77mm											
型番												
RJ45-CONNECT												
型番												
ANT-24G-11												

POEハブ																						
複数台のカメラと録画機を有線LAN接続することができます。  ※写真はHUB-POE-8CH <table><tr><th>型番</th><th>アップリンク</th><th>POEポート</th><th>供給電力</th><th>サイズ</th><th>重量</th></tr><tr><td>HUB-POE-4CH</td><td>2</td><td>4</td><td>72W</td><td rowspan="2">205×145×40mm</td><td>610g</td></tr><tr><td>HUB-POE-8CH</td><td>2</td><td>8</td><td>120W</td><td>690g</td></tr></table>						型番	アップリンク	POEポート	供給電力	サイズ	重量	HUB-POE-4CH	2	4	72W	205×145×40mm	610g	HUB-POE-8CH	2	8	120W	690g
型番	アップリンク	POEポート	供給電力	サイズ	重量																	
HUB-POE-4CH	2	4	72W	205×145×40mm	610g																	
HUB-POE-8CH	2	8	120W		690g																	